



第40回

腎移植・血管外科研究会

(学ぶ者山に登るが如し)

学
者
如
登
山

(技術と情熱を継承する)



プログラム集

会期 2025年6月13日(金)・14日(土)

会場 赤坂インターシティコンファレンス

当番世話人 石井 保夫 虎の門病院・腎センター外科・部長

世話人 神家満 学 虎の門病院分院・泌尿器科・部長

TIME to TALK

—帯状疱疹予防のために—



ウイルスワクチン類

薬価標準未収載

生物由来製品 劇薬 処方箋医薬品(注意・医師等の処方箋により使用すること)

シングリックス 筋注用

SHINGRIX for I.M. Injection

生物学的製剤基準 乾燥組換え帯状疱疹ワクチン(チャイニーズハムスター卵巣細胞由来)

2. 接種不適当者(予防接種を受けることが適当でない者)

- 2.1 明らかな発熱を呈している者
- 2.2 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな者
- 2.3 本剤の成分によってアナフィラキシーを呈したことがあることが明らかな者
- 2.4 上記に掲げる者のほか、予防接種を行うことが不適当な状態にある者

4. 効能又は効果

帯状疱疹の予防

5. 効能又は効果に関連する注意

本剤を予防接種法に基づく水痘の予防接種に転用することはできない。

6. 用法及び用量

抗原製剤を専用溶解液全量で溶解する。
50歳以上の者には、0.5mLを2回、通常、2カ月の間隔において、筋肉内に接種する。
帯状疱疹に罹患するリスクが高いと考えられる18歳以上の者には、0.5mLを2回、通常、1～2カ月の間隔において、筋肉内に接種する。

7. 用法及び用量に関連する注意

7.1 接種対象者

- 帯状疱疹に罹患するリスクが高いと考えられる18歳以上の者とは、以下のような状態の者を指す。
- ・ 疾病又は治療により免疫不全である者、免疫機能が低下した者又は免疫機能が低下する可能性がある者
 - ・ 上記以外で、医師が本剤の接種を必要と認めた者

7.2 接種間隔・接種時期

(50歳以上の者又は帯状疱疹に罹患するリスクが高いと考えられる18歳以上の者)

7.2.1 標準として1回目の接種から2カ月の間隔において2回目の接種を行うこと。1回目の接種から2カ月を超えた場合であっても、6カ月後までに2回目の接種を行うこと。

(帯状疱疹に罹患するリスクが高いと考えられる18歳以上の者)

7.2.2 ワクチン接種スケジュールを短縮することによりベネフィットが得られる場合には、1回目の接種から2回目の接種までの間隔を1カ月まで短縮することができる。

7.2.3 造血幹細胞移植、化学療法等の実施予定及び実施後の患者等において、高度にリンパ球が減少・抑制されることや予想される又は減少・抑制されている等の場合には、個々の被接種者における状態を考慮した上で、本剤の適切な接種時期を決定すること。

7.3 同時接種

医師が必要と認めた場合には、他のワクチンと同時に接種することができる。[14.2.1 参照]

8. 重要な基本的注意

- 8.1 本剤は、「予防接種実施規則」及び「定期接種実施要領」に準拠して使用すること。
- 8.2 被接種者について、接種前に必ず問診、検温及び診察(視診、聴診等)によって健康状態を調べること。
- 8.3 被接種者又は介護者に、接種当日は過激な運動は避け、接種部位を清潔に保ち、また、接種後の健康監視に留意し、局所の異常反応や体調の変化、さらに高熱、痙攣等の異常な症状を呈した場合には、速やかに医師の診察を受けるよう事前に知らせること。
- 8.4 本剤と他の帯状疱疹ワクチンの互換性に関する安全性、免疫原性、有効性のデータはない。
- 8.5 ワクチン接種直後又は接種後に注射による心因性反応を含む血管迷走神経反射として失神があらわれることがある。失神による転倒を避けるため、接種後30分程度は座らせるなどした上で被接種者の状態を観察することが望ましい。

9. 特定の背景を有する者に関する注意

9.1 接種要注意者(接種の判断を行うに際し、注意を要する者)

被接種者が次のいずれかに該当すると認められる場合は、健康状態及び体質を勘案し、診察及び接種適否の判断を慎重に行い、予防接種の必要性、副反応、有用性について十分な説明を行い、同意を確実に得た上で、注意して接種すること。

9.1.1 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患等の基礎疾患を有する者[9.2、9.3 参照]

9.1.2 予防接種で接種後2日以内に発熱のみられた者及び全身性発疹等のアレルギーを疑う症状を呈したことがある者

9.1.3 本剤の成分に対して、アレルギーを呈するおそれのある者

9.1.4 過去に痙攣の既往のある者

9.1.5 過去に免疫不全の診断がされている者及び近親者に先天性免疫不全症の者がいる者

9.1.6 血小板減少症や凝固障害を有する者、抗凝固療法を施行している者

筋肉内注射部位の出血のおそれがある。

11. 副反応

次の副反応があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には適切な処置を行うこと。

11.1 重大な副反応

ショック、アナフィラキシー(いずれも頻度不明)

アナフィラキシー反応を含む過敏症状があらわれることがある。

11.2 その他の副反応

主な副反応(10%以上)は、疼痛、発赤、腫脹、胃腸症状(悪心、嘔吐、下痢、腹痛)、頭痛、筋肉痛、疲労、悪寒、発熱であった。

21. 承認条件

医薬品リスク管理計画を策定の上、適切に実施すること。

「その他の注意事項等情報」等については電子添文をご参照ください。

2024年12月改訂(第3版)

製造販売元

グラクソ・スミスクライン株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂1-8-1

文献請求先及び問い合わせ先

TEL:0120-561-007(9:00~17:45/土日祝日及び当社休業日を除く)

PM-JP-SGX-ADVT-210001

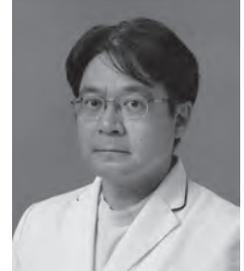
作成年月2024年12月

目 次

当番世話人挨拶	1
開催概要	2
各種ご案内	
単位のご案内	4
発表のご案内	6
交通のご案内	9
会場のご案内	11
日程表	12
プログラム	16

当番世話人挨拶

第40回腎移植・血管外科研究会 当番世話人
虎の門病院 腎センター外科 部長 石井 保夫



第40回腎移植・血管外科研究会の当番世話人を務めさせていただく虎の門病院腎センター外科の石井保夫です。2025年6月13日(金)、14日(土)の2日間、赤坂インターシティコンファレンス(東京都港区)で研究会を開催させていただきます。虎の門病院が本研究会を担当させていただくのは初めてのことであり、大変光栄に存じます。

研究会のテーマは『学者如登山 ～技術と情熱を継承する～』としました。「学ぶ者は山に登るが如(ごと)し」学問は山に登るように高いところに登るほど視野・見識が広がっていくという意味です。この言葉は、母校である徳島大学の初代医学部長・学長を務められた中田篤郎先生の教えであり、医学部基礎棟の前庭にある碑に「学者如登山」の書が刻まれています。本研究会は腎移植医療、透析療法、がん領域における血管手術や薬物治療に関して、広く社会に貢献することを目指してまいりました。諸先輩方が確立された手術手技、血管吻合の「技術」を継承し腎移植を成功させるための「情熱」を維持することが使命であると考えています。

今回のシンポジウムはすべてビデオシンポジウムにさせていただきました。移植手術では血管吻合の他に、尿管膀胱吻合、ドナー腹腔鏡下手術、多発性嚢胞腎手術などについて動画を中心に「こだわり」「勘どころ」を発表していただきます。

泌尿器腫瘍学では分子標的薬・免疫チェックポイント治療薬全盛時代における拡大手術や血管外科手技の位置づけについて議論を深めます。ワークショップでは次世代の腎移植内科医の育成、RTCの役割、スマートフォンなどの新しいツールを用いた外来フォローアップの工夫について報告していただきます。若手医師の会では、良くも悪くも忘れられない症例の検討を留意いたしました。

本研究会は元々、温泉旅館で会員同士が腎移植と血管外科について本音で議論することを旨として参りました。6月は梅雨の季節ですが、天候に左右されることが少ない東京の中心、赤坂・溜池山王で熱い議論を交わす研究会を企画したいと思います。

皆様方のご支援で第40回腎移植・血管外科研究会を盛り上げていただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。

開催概要

1. テーマ

『学者如登山 ～技術と情熱を継承する～』

2. 当番世話人

石井 保夫（虎の門病院・腎センター外科 部長）

3. 会期

2025年6月13日（金）・14日（土）

4. 会場

赤坂インターシティコンファレンス

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-8-1 赤坂インターシティ AIR3F・4F

5. 会合

編集委員会 6月12日（木）16:00～17:00（赤坂インターシティコンファレンス 4F 402）

幹事・監事会 6月12日（木）17:00～18:00（赤坂インターシティコンファレンス 4F 402）

世話人会 6月13日（金）8:00～9:00（第3会場）

総会 6月14日（土）13:20～13:40（第1会場）

6. 参加受付のご案内

オンライン登録のみの受付です。

当日登録もオンライン上で受け付けますが、お支払いはクレジットカード決済のみとなり現金のお取扱いはございません。

参加登録サイト <https://va.apollon.nta.co.jp/rtps40/>

7. プログラム集

当日、現地にてお渡しいたします。

8. 抄録集

参加登録サイトからのお申込みとし、1冊2,000円で販売いたします。

ご購入された方には、総合案内にてお渡しいたします。

当日もお申込みは可能ですが、数に限りがございますので在庫切れの際はご了承ください。

※現金のお取り扱いはありません。

開催概要

9. ランチョンセミナー・イブニングセミナー整理券配布について

ランチョンセミナー・イブニングセミナーの整理券配布はございません。直接会場までお越しください。

大会事務局

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院・腎センター外科

〒105-8470 東京都港区虎ノ門2-2-2

運営事務局

株式会社日本旅行 西日本 MICE 営業部

〒530-0001 大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル3階

各種ご案内

■ 参加登録のご案内

【研究会参加登録費】

区 分	早期参加登録	通常参加登録
医師・企業	16,000 円	18,000 円
看護師・コーディネーター・薬剤師など	8,000 円	10,000 円
患者・患者家族・患者支援団体など ※ 1	3,000 円	
前期研修医 ※ 2	8,000 円	
医学生・看護学生	無料	

※ 1：患者、生体ドナー、ドナー家族、患者支援団体、マスコミ関係者が対象です。

※ 2：前期研修医は職員証のコピーを提出ください。事前登録の方は参加登録システムよりアップロードをお願いいたします。当日登録の方は当日、受付でご提示ください。

■ クロークのご案内

場所：赤坂インターシティコンファレンス 4F 404

日時：6月13日（金）8:00～20:00

6月14日（土）8:30～17:40

単位のご案内

■ 認定 RTC 教育セミナー（JATCO 共催）のご案内

開催日時：6月14日（土）15:50～16:50

会 場：第 1 会場（4F the AIR 2/3）

取得単位数：RTC 認定合同委員会の認める 5 単位

- ・第 40 回腎移植・血管外科研究会への参加登録をもって、本セミナーへの参加条件となります。参加登録を行わずにセミナーのみを参加することは出来かねます。
- ・受講証明書はセミナー会場で配布をしております。セミナー開始後 10 分後までの配布となり、それ以降の受講証明書の配布、会場への入場は出来かねます。
- ・セミナー受講後に会場前で受講証明書（上半部）をご提出ください。受講証明書控え（下半部）についてはご本人のお控えとなります。
- ・受講証明書の再発行は行わないためご注意ください。

各種ご案内

■ 教育プログラム（ビデオシンポジウム5：動脈・静脈吻合②）のご案内

開催日時：6月14日（土）9:00～10:30

会場：第1会場（4F the AIR 2/3）

取得単位数：日本臨床腎移植学会 腎移植専門医更新

カテゴリー 3 献腎移植 1単位

- ・上記講演受講者は、日本臨床腎移植学会の腎移植専門医更新に必要な1単位が取得できます。
- ・講演終了後、受講証明書を講演会場出口にて配布いたします。

各種ご案内

口演発表

座長へのお願い

ご担当セッション開始予定時刻の15分前までに、会場内前方の「次座長席」にご着席ください。
アナウンスはございません。各セッションの進行は座長に一任いたします。
時間内に終了できるよう、ご協力をお願い申し上げます。

カテゴリー	発表	討論
ビデオシンポジウム	12分	3分
ワークショップ	12分	3分
一般口演	6分	2分
若手医師の会	10分	5分

演者へのお願い

すべての口頭発表は、すべての筆頭演者、共同演者の利益相反をスライドの2枚目（タイトルスライドの後）に開示をしてください。

開示方法：サンプルスライドに必要事項をご入力の上、口頭発表時にスライドの2枚目（タイトルスライドの後）に表示していただきますようお願いいたします。

様式 01 発表時、申告すべき COI 状態がない時

**第40回腎移植・血管外科研究会
COI 開示**

●●大学 長島太郎

演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある
企業などはありません。

様式 01 発表時、申告すべき COI 状態がある時

**第40回腎移植・血管外科研究会
COI 開示**

●●大学 長島太郎

演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業などとして

①受託研究会・共同研究費：○製薬
②奨学寄付金：○製薬
③寄付講座所属：あり（○製薬）

↑
開示すべき内容がある項目のみ記載

各種ご案内

■ PC プレビューセンターのご案内

日程	時間	場所
6月13日(金)	8:30～18:00	赤坂インターシティコンファレンス 4F 401
6月14日(土)	8:30～16:00	

発表形式

本学会は、PC プレゼンテーションのみの発表になります。

■ 発表にデータをメディアで持ち込まれる方へ

- 1) 当日は発表予定時間の 30 分前までに、「PC プレビューセンター」の試写用パソコンで発表データの確認を行ってください（データのお持込は、発表日以外でも受付することができます）。
- 2) お持込いただけるメディアは以下のとおりです。
「USB フラッシュメモリー」
（メディアは、ウイルス定義データを最新のものに更新された状態のセキュリティーソフトでチェック後、メディアにウイルスが感染していない事を確認の上お持込ください。）
- 3) アプリケーションは以下のものをご用意します。
「Windows 版 PowerPoint」
Mac を使用の方は、PC 本体のお持込を推奨いたします。
- 4) フォントは OS 初期状態のもののみでございます。
- 5) 発表に使用する PC は全て Full HD（1920 × 1080）に統一してありますので、データを作成される際は、スライドのサイズはワイド画面（16:9）を推奨します。
標準（4:3）でも問題なく投影されます。
- 6) 動画や音声をご使用になる場合は、データ登録の際に必ずお知らせください。
また、万が一データの再生ができない等の事態に備えバックアップとしてご自身の PC をお持ちください。
- 7) 動画などの参照ファイルがある場合は、全てのデータを同じフォルダに入れてください。動画ファイルの注意点 Windows の場合 Windows Media Player12 の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください（動画ファイルは MP4 か WMV 形式を推奨します）。
- 8) ご発表データは、本学会終了後、責任を持って削除します。
- 9) 発表者ツールは使用できません。

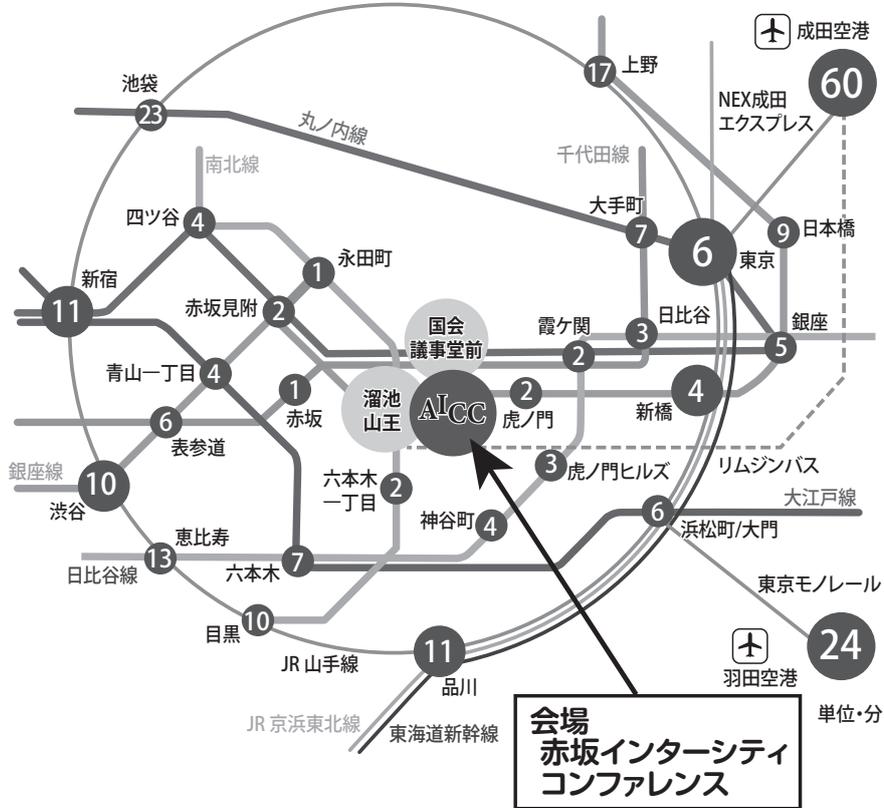
各種ご案内

■ 発表にご自分の PC を持ち込まれる方へ

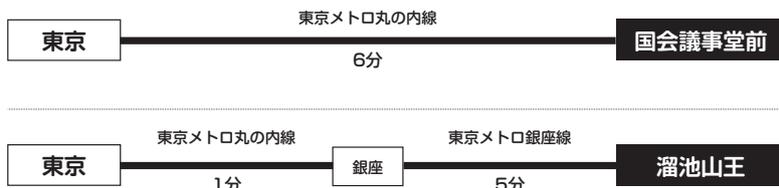
発表予定時間の 30 分前～ 60 分前までに「PC プレビューセンター」へお越しください。

- 1) 「PC プレビューセンター」の試写用モニターにてケーブルの接続を確認してください。
「PC プレビューセンター」では HDMI と D-sub15 ピン（ミニ）のケーブルをご用意いたします。
Mac 等、一部のノートパソコンでは外部出力コネクタが必要な場合がありますので、必ずお持ちください。
- 2) ノートパソコンから外部モニターに正しく出力されるか確認してください。
- 3) 画面の解像度は Full HD（1920 × 1080）です。
- 4) 動画や音声をご使用になる場合は、発表データ確認の際に必ずお知らせください。
- 5) 予め、スクリーンセーバー、ホットコーナー、省電力設定を解除してください。
- 6) 会場にて電源をご用意しておりますので、AC アダプターを必ずお持ちください。
ご発表予定時間の 30 分前位（講演中でもかまいません）に会場内左手前方演台付近の PC デスクまでお越しのうえ、スタッフに PC をお渡しください。スタッフがケーブルを接続し、外部出力の確認を行います。
- 7) ご発表時には、演台にセットされているキーパッド、マウスをご使用ください。
円滑な進行のため、発表者ツールのご使用はご遠慮ください。資料が必要な方は、事前にプリントアウトしてご持参ください。
- 8) 念のため、バックアップデータを必ずお持ちください。
- 9) 先に PC を預けた会場内左手前方演台付近の PC デスクで、パソコンをご返却いたします。講演終了後 PC デスクのスペースの問題がありますので、出来るだけ速やかに PC のお引取りをお願いします。

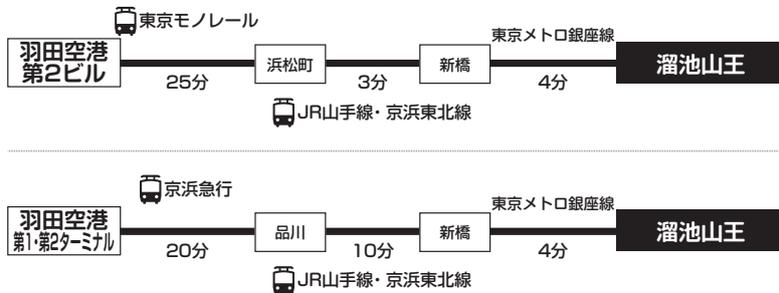
交通のご案内



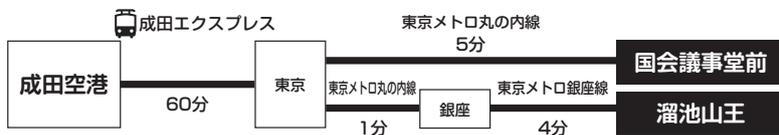
東京駅より



羽田空港より



成田空港より

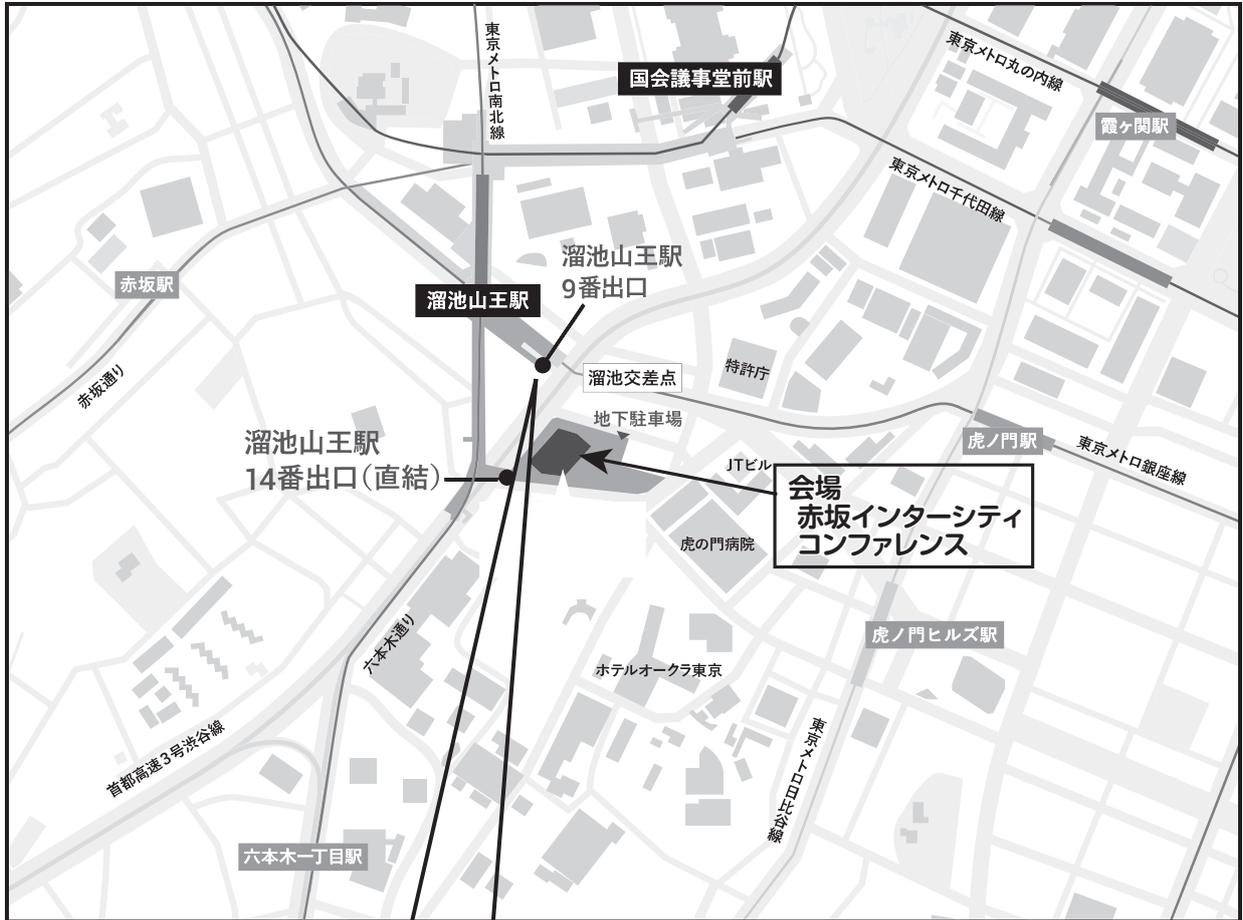


※乗り換え時間は含まれておりません。

また、列車種別などにより所要時間に多少の相違があります点、ご了承ください。

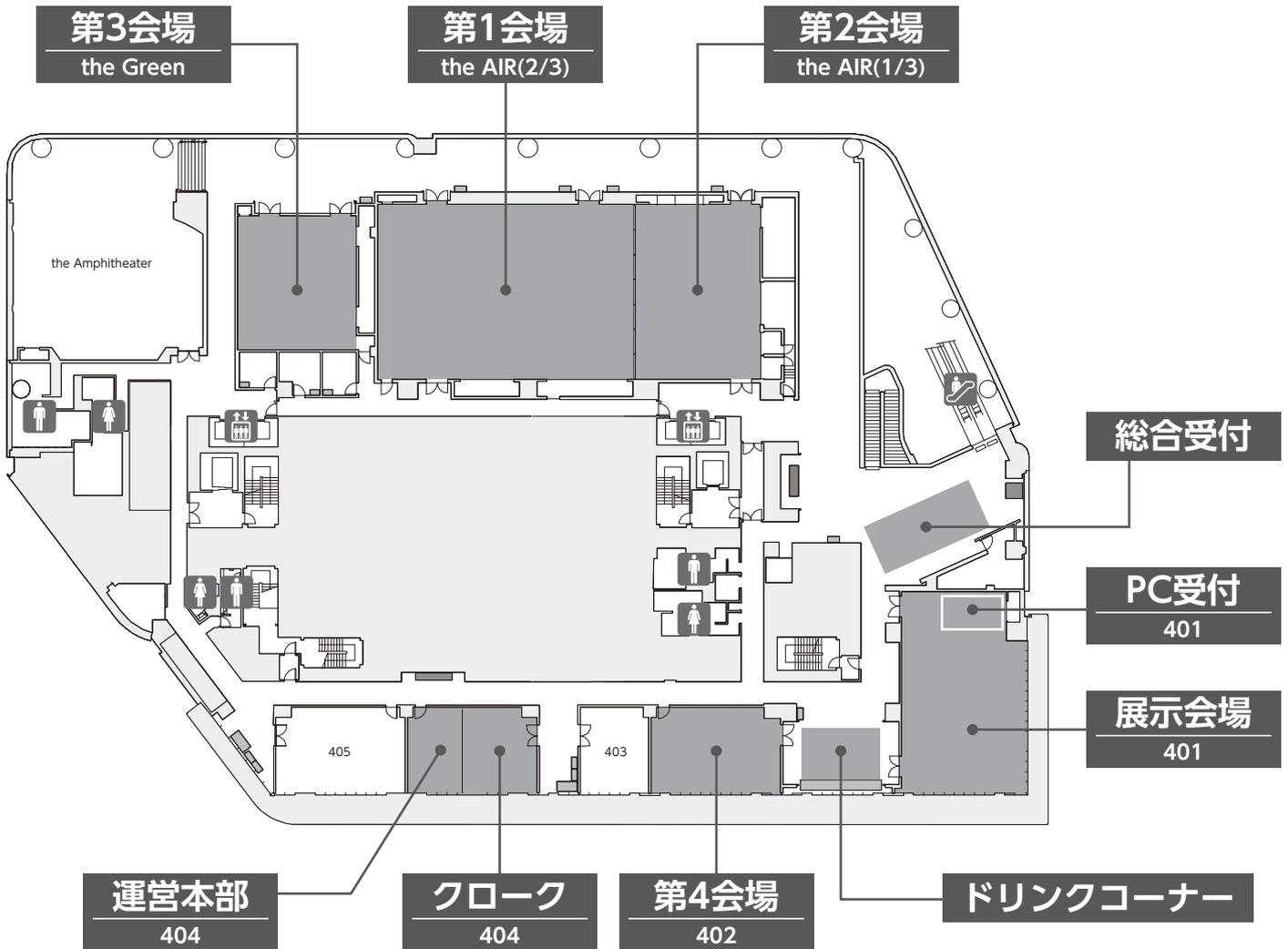
交通のご案内

会場周辺図



会場のご案内

4F



第1日目 6月13日(金)

	第1会場 the AIR 2/3	第2会場 the AIR 1/3	第3会場 the Green	第4会場 402
8:00			8:00-9:00 世話人会	
9:00	9:05-9:15 開会式			
9:20-10:50	9:20-10:50 ビデオシンポジウム1 「動脈吻合・静脈吻合①」 座長：岩見 大基 齊藤 和英 演者：清水 朋一 篠田 和伸 三木 克幸 齋藤 満 加藤啓二郎 古屋 欽司	9:40-10:50 一般口演1 腎移植内科・外来管理 座長：田代 学 皆川 倫範	9:40-10:50 一般口演2 移植後合併症1 座長：瀬戸口 誠 小原 航	9:40-10:50 一般口演4 ドナー管理・移植統計 座長：中村 信之 森田 研
11:00	11:00-12:00 ビデオシンポジウム2 「ドナー腎採取術①」 座長：荒木 元朗 中川 健 演者：今村 亮一 中村 有紀 沼倉 一幸 奥見 雅由	11:00-12:00 Kicos session 「高齢者の3療法あるある ～導入から看取りまで～」 座長：野口 文乃 演者：和田めぐみ 福岡 美希 伊藤智恵子	11:00-12:00 一般口演3 移植後合併症2 座長：米田 龍生 山中 和明	10:50-12:00 一般口演5 レシピエント管理・移植統計 座長：野原 隆弘 島袋 修一
12:00	12:10-13:10 ランチョンセミナー1 座長：渡井 至彦 演者：田崎 正行 堀田記世彦 【共催】アステラス製薬株式会社	12:10-13:10 ランチョンセミナー2 座長：三宅 秀明 演者：内野 慶太 近藤 恒徳 【共催】武田薬品工業株式会社	12:10-13:10 ランチョンセミナー3 座長：伊藤 泰平 演者：岩見 大基 【共催】一般社団法人 日本血液製剤機構	
14:00	13:20-14:20 特別講演 「頂を目指して：米国腎移植医療における技術継承と多職種チーム登山の実践」 座長：石井 保夫 演者：堤嶋淳一郎			
15:00	14:30-15:30 ビデオシンポジウム3 「多発性嚢胞腎」 座長：内田 潤次 徳本 直彦 演者：堀田記世彦 小笠 大起 壁井 和也 大山 雄大	14:30-15:30 ワークショップ1 「外来フォローアップの工夫」 座長：伊藤 慎一 神家満 学 演者：福本麻衣子 佐々木ひと美 田代 学 井上 千晴	14:30-15:30 一般口演6 レシピエント手術1 座長：三浦 正義 石井 大輔	14:30-15:30 一般口演8 拒絶反応 座長：関根 芳岳 木下 和也
16:00	15:40-16:40 ビデオシンポジウム4 「ドナー腎採取術②・ロボット手術」 座長：井上 高光 古川 順也 演者：倉田 直弘 吉武 理 八木澤隆史 河嶋 厚成	15:40-16:40 スポンサーセミナー 座長：齋藤 満 演者：加来 啓三 原田 浩 【共催】ノバルティス ファーマ株式会社	15:30-16:40 一般口演7 レシピエント手術2 座長：奥見 雅由 乾 政志	15:30-16:40 一般口演9 バスキュラーアクセス1 座長：米倉 尚志 新村 浩明
17:00		16:50-17:50 イブニングセミナー1 座長：野々村祝夫 演者：井原 達矢 平松 康輔 【共催】コヴィデンジャパン株式会社	16:50-17:50 イブニングセミナー2 座長：中川 芳彦 演者：南木 浩二 横山 卓剛 【共催】ニプロ株式会社	
18:00				
19:00	18:00-20:00 若手医師の会 座長：田崎 正行 山永 成美 演者：岡田 脩平 三戸 統 箱田 啓志 大山 雄大 白高 幸浩 関根 芳岳 小牧 和美 野原 隆弘			
20:00				

第2日目 6月14日(土)

	第1会場 the AIR 2/3	第2会場 the AIR 1/3	第3会場 the Green	第4会場 402
8:00				
9:00	9:00-10:30 ビデオシンポジウム5 (教育プログラム) 日本臨床腎移植学会 腎移植専門医更新単位対象 〔動脈吻合・静脈吻合②〕 座長：中村 有紀 堀田記世彦 演者：岡本賢二郎 岩井 友明 宮下 雅亜 加来 啓三 横山 卓剛 見附 明彦	9:00-10:30 ワークショップ2 〔RTCの役割〕 座長：寺西 淳一 篠田 和伸 演者：前田 景子 内田 里美 和泉美智子 瀬田川美香 仲宮 優子 井村 夕姫	9:00-10:10 一般口演 10 泌尿器疾患・自家腎移植・ ロボット手術 座長：三井 貴彦 北村 寛	9:00-10:00 一般口演 12 免疫抑制療法 座長：山本 新吾 吉川 和朗
10:00				10:00-11:00 一般口演 13 献腎移植 座長：岩本 整 日下 守
11:00	10:40-12:00 ビデオシンポジウム6 〔V2腎がん手術(腎がん静脈塞栓)〕 座長：三宅 秀明 浦上 慎司 演者：阪口 和滋 原 琢人 河崎 厚成 山中 和明 山崎 健史	10:40-12:00 ワークショップ3 〔次世代の腎移植内科医の育成 (内科外科連携)〕 座長：山本 泉 小口 英世 演者：石渡亜由美 余西 洋明 高橋真由美 玉垣 圭一 川邊万祐子	10:20-11:40 一般口演 11 レシビエント手術3 座長：吉武 理 石田 英樹	11:00-12:00 一般口演 14 看護・RTC・コメディカル 座長：日高 寿美 岡部 祥
12:00				
13:00	12:10-13:10 ランチョンセミナー 4 座長：剣持 敬 演者：兵頭 洋二 【共催】MSD株式会社	12:10-13:10 ランチョンセミナー 5 座長：畠山 真吾 演者：高木 敏男 【共催】 プリストル・マイヤーズスクイブ株式会社	12:10-13:10 ランチョンセミナー 6 座長：今村 亮一 演者：内田 潤次 【共催】協和キリン株式会社	
	13:20-13:40 総会			
14:00	13:50-14:30 当番世話人講演 「学者如登山」～技術と情熱を継承する～ 座長：中村 有紀 演者：石井 保夫			
15:00	14:40-15:40 ビデオシンポジウム7 〔ドナー腎採取術③〕 座長：小山 一郎 横山 卓剛 演者：新垣 澗大 平光 高久 広瀬 貴行 角田 洋一	14:40-15:40 ビデオシンポジウム8 〔膀胱尿管吻合〕 座長：山田 保俊 小松 智徳 演者：篠田 和伸 兵頭 洋二 福田ミルザト 西出 峻治	14:40-15:40 一般口演 15 移植後悪性腫瘍 座長：秦 聡孝 富田 祐介	14:40-15:40 一般口演 17 バスキュラーアクセス2 座長：浅井 利大 清水 俊洋
16:00	15:50-16:50 認定RTC教育セミナー RTC認定合同委員会・単位対象 座長：中川 由紀 秋場 美紀 演者：海上 耕平 余西 洋明 【共催】JATCO	15:50-16:50 ビデオシンポジウム9 〔動脈吻合・静脈吻合③〕 座長：西川 晃平 三木 克幸 演者：岡田 学 今村 亮一 中澤 成晃 日高 悠嗣	15:40-16:50 一般口演 16 生体腎移植ドナー 座長：野崎 大司 髙原 宏一	15:40-16:50 一般口演 18 移植後感染症 座長：土田 昌弘 関根 章成
17:00	17:00-17:10 閉会式			
18:00				
19:00				
20:00				

プログラム

プログラム

当番世話人講演

6月14日(土) 13:50～14:30 第1会場(4F・the AIR 2/3)

座長：中村 有紀 虎の門病院分院 腎センター外科

「学者如登山」～技術と情熱を継承する～

石井 保夫

虎の門病院 腎センター外科

特別講演

6月13日(金) 13:20～14:20 第1会場(4F・the AIR 2/3)

座長：石井 保夫 虎の門病院 腎センター外科

頂を目指して：米国腎移植医療における技術継承と多職種チーム登山の実践

提嶋淳一郎

カリフォルニア大学Davis校

認定 RTC 教育セミナー

6月14日(土) 15:50～16:50 第1会場(4F・the AIR 2/3)

腎移植後の感染症について

座長：中川 由紀 順天堂大学 泌尿器科

秋場 美紀 東北大学病院臓器移植医療部

腎移植後のウイルス感染症

海上 耕平

東京女子医科大学 移植管理科

腎移植後の細菌感染症

余西 洋明

大阪大学医学部 腎臓内科

取得単位数：RTC認定合同委員会の認める5単位

共催：JATCO

Kicos session

6月13日(金) 11:00～12:00 第2会場(4F・the AIR 1/3)

高齢者の3療法あるある ～導入から看取りまで～

座長：野口 文乃 東名厚木病院 慢性腎臓病総合医療センター

HDを選択した高齢者の導入から看取りまでのよくある場面とかかわり

和田めぐみ

江東病院

PDを選択した高齢者の導入から看取りまでのよくある場面とかかわり

福岡 美希

ハーティ訪問看護ステーション

腎移植を選択した高齢者の導入から看取りまでのよくある場面とかかわり

伊藤智恵子

JCHO仙台病院

ビデオシンポジウム1

6月13日(金) 9:20～10:50 第1会場(4F・the AIR 2/3)

動脈吻合・静脈吻合①

座長：岩見 大基

自治医科大学 腎泌尿器外科学講座 腎臓外科学部門

齊藤 和英

新潟大学大学院 腎泌尿器病態学

VS1-1 東京女子医科大学泌尿器科での腎移植における動脈吻合

清水 朋一

東京女子医科大学 移植管理科

VS1-2 当院における腎移植動脈吻合

篠田 和伸

聖マリアンナ医科大学 腎泌尿器外科

VS1-3 私の腎動脈吻合法の変遷と今思う事

三木 克幸

虎の門病院分院 腎センター外科

VS1-4 腎移植時の静脈吻合：誰にでもできる安心・安全な縫合を目指して

齋藤 満

秋田大学医学部附属病院 血液浄化療法部

VS1-5 当院におけるレシピエント手術 静脈吻合の工夫

加藤容二郎

昭和大学 医学部 外科学講座 消化器・一般外科学部門

VS1-6 献腎移植時のグラフト腎静脈-下大静脈による血管形成

古屋 欽司

筑波大学 消化器外科

ビデオシンポジウム2

6月13日(金) 11:00～12:00 第1会場(4F・the AIR 2/3)

ドナー腎採取術①

座長：荒木 元朗

岡山大学学術研究院医歯薬学域 腎泌尿器科学

中川 健

東京歯科大学市川総合病院

VS2-1 長崎大学病院における後腹膜鏡下ドナー腎採取術の検討

今村 亮一

長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 泌尿器科学分野

VS2-2 虎の門病院における腹腔鏡下移植腎採取術の検討

中村 有紀

虎の門病院分院 腎センター外科

VS2-3 LESS+1ドナー腎採取術

沼倉 一幸

秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学講座

VS2-4 完全後腹膜鏡下ドナー腎採取術 ～安全に行なうための定型術式～

奥見 雅由

京都府立医科大学 泌尿器科

ビデオシンポジウム 3

6月13日(金) 14:30～15:30 第1会場(4F・the AIR 2/3)

多発性嚢胞腎

座長: 内田 潤次

大阪公立大学 大学院医学研究科 泌尿器病態学

徳本 直彦

獨協医科大学埼玉医療センター 泌尿器科

VS3-1 腎移植時における多発性嚢胞腎に対する鏡視下後腹膜アプローチ自己腎摘術一手術成績と安全に施行するための工夫

堀田記世彦

北海道大学病院 泌尿器科

VS3-2 ADPKD患者における生体腎移植時の自己腎摘除術の検討

小笠 大起

順天堂大学大学院医学研究科泌尿器科学

VS3-3 移植床の確保を目的としたADPKD患者の腫大腎に対する腎動脈塞栓術(TAE)

壁井 和也

大阪公立大学大学院 医学研究科 泌尿器病態学

VS3-4 多発性嚢胞腎に対する腎移植時の後腹膜鏡下自己腎摘除-開放腎摘との比較-

大山 雄大

自治医科大学 腎泌尿器科学講座 腎臓外科学部門

ビデオシンポジウム4

6月13日(金) 15:40～16:40 第1会場(4F・the AIR 2/3)

ドナー腎採取術②・ロボット手術

座長：井上 高光 国際医療福祉大学成田病院 腎泌尿器外科
古川 順也 徳島大学大学院医歯薬学研究部 泌尿器科学分野

VS4-1 当科における生体ドナー腎採取術

會田 直弘
藤田医科大学 医学部 移植・再生医学

VS4-2 生体腎提供者におけるミギ後腹膜鏡下移植用腎採取術の特徴と注意点

吉武 理
昭和大学病院 腎移植センター

VS4-3 後腹膜鏡下ドナー腎採取術の“勘どころ”

八木澤隆史
戸田中央総合病院 泌尿器科・移植外科

VS4-4 後腹膜鏡下ロボット支援腎尿管全摘除術における手術手技とリンパ節郭清のTips

河嶋 厚成
大阪大学医学部 泌尿器科

ビデオシンポジウム5(教育プログラム) 6月14日(土) 9:00～10:30 第1会場(4F・the AIR2/3)

動脈吻合・静脈吻合②

座長：中村 有紀 虎の門病院分院 腎センター外科
堀田記世彦 北海道大学大学院医学研究院 腎泌尿器外科

VS5-1 移植腎動脈の基本吻合部を内腸骨動脈から外腸骨動脈に変更した際の吻合方法の工夫およびその成績

岡本賢二郎
愛媛県立中央病院

VS5-2 当院の腎移植における動脈吻合の方法と工夫

岩井 友明
大阪公立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学

VS5-3 動脈吻合法の早期習熟に向けて ～定型的な動脈吻合法をマスターする～

宮下 雅亜
京都府立医科大学 泌尿器科

VS5-4 腎移植における静脈吻合技術の評価と教育的課題の検討

加来 啓三
九州大学大学院 臨床・腫瘍外科

VS5-5 当科における移植腎静脈吻合

横山 卓剛
虎の門病院 腎センター外科

VS5-6 当科における腎静脈吻合について

見附 明彦
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科腫瘍学講座泌尿器科学分野

取得単位数：日本臨床腎移植学会 腎移植専門医更新
カテゴリー3 献腎移植 1単位

ビデオシンポジウム6

6月14日(土) 10:40～12:00 第1会場(4F・the AIR2/3)

V2腎がん手術(腎がん静脈塞栓)

座長：三宅 秀明 神戸大学大学院医学研究科腎泌尿器科学分野
浦上 慎司 虎の門病院 泌尿器科

VS6-1 下大静脈腫瘍塞栓を伴う腎癌に対する開腹手術の「勘どころ」

阪口 和滋
虎の門病院 泌尿器科

VS6-2 下大静脈腫瘍塞栓を伴う腎癌に対するロボット支援腎摘除術の工夫

原 琢人
神戸大学大学院医学研究科 腎泌尿器科学分野

VS6-3 多様な解剖学的部位と依頼科に対応する下大静脈腫瘍塞栓摘除術の手順と考え方のコツ

河嶋 厚成
大阪大学 医学部 泌尿器科

VS6-4 cT3bNOMO腎細胞がんに対し術前化学療法後腎摘除術に難渋した症例

山中 和明
滋賀医科大学 泌尿器科学講座

VS6-5 局所進行腎癌に対するロボット支援腎摘除術

山崎 健史
大阪公立大学大学院 医学研究科 泌尿器病態学

ビデオシンポジウム7

6月14日(土) 14:40～15:40 第1会場(4F・the AIR2/3)

ドナー腎採取術③

座長：小山 一郎 板橋中央総合病院臓器移植センター移植外科
 横山 卓剛 虎の門病院 腎センター外科

**VS7-1 当科における腎移植ドナー手術(後腹膜腔鏡下腎採取術)の内容および修練の現状
 (修練医1年目の経験報告)**

新垣 滉大
 九州大学大学院 臨床・腫瘍外科

VS7-2 生体腎移植ドナーに対するハンドアシスト腹腔鏡下ドナー腎採取術

平光 高久
 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

VS7-3 安全で確実な後腹膜腔鏡下ドナー腎採取術の継承

広瀬 貴行
 北海道大学病院 泌尿器科

VS7-4 当科における後腹膜腔鏡下ドナー腎採取術について

角田 洋一
 大阪大学大学院 医学系研究科 器官制御外科学講座(泌尿器科学)

ビデオシンポジウム8

6月14日(土) 14:40～15:40 第2会場(4F・the AIR1/3)

膀胱尿管吻合

座長：山田 保俊 鹿児島大学病院血液浄化療法部
 小松 智徳 JCHO 中京病院泌尿器科

VS8-1 当院における尿管・膀胱吻合

篠田 和伸
 聖マリアンナ医科大学 腎泌尿器外科

VS8-2 腎移植における尿路再建術の手技と合併症対策

兵頭 洋二
 神戸大学大学院 医学研究科 腎泌尿器科学分野

VS8-3 生体腎移植における移植腎尿管-膀胱吻合の実際と工夫

福田ミルザト
 虎の門病院 腎センター外科

VS8-4 当院における尿管膀胱吻合に関する取り組み

西出 峻治
 大阪市立総合医療センター 泌尿器科

ビデオシンポジウム9

6月14日(土) 15:50～16:50 第2会場(4F・the AIR1/3)

動脈吻合・静脈吻合③

座長：西川 晃平 三重大学医学部医学系研究科腎泌尿器外科学
三木 克幸 虎の門病院分院腎センター外科

VS9-1 腎移植における動脈吻合の標準的手技と実践的工夫

岡田 学
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

VS9-2 当科における腎移植動脈吻合の考え方と手術手技

今村 亮一
長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 泌尿器科学分野

VS9-3 腎移植における静脈吻合

中澤 成晃
大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学講座(泌尿器科学)

VS9-4 熊本赤十字病院における腎移植静脈吻合手技の標準化と工夫

日高 悠嗣
熊本赤十字病院 外科

ワークショップ1

6月13日(金) 14:30～15:30 第2会場(4F・the AIR1/3)

外来フォローアップの工夫

座長：伊藤 慎一 サンシャイン M&D クリニック
神家満 学 虎の門病院分院 泌尿器科

WS1-1 当院における電話対応業務を減らす取り組みと情報プラットフォーム活用の有用性について

福本麻衣子
社会医療法人北楡会 札幌北楡病院 移植医療支援室

WS1-2 献腎移植患者に対するWell-aging support～35年の経験から～

佐々木ひと美
藤田医科大学腎泌尿器外科

WS1-3 川島病院における移植患者の外来フォロー upについて

田代 学
川島会川島病院 腎臓内科

WS1-4 虎の門病院における移植患者のフォローアップについて

井上 千晴
虎の門病院分院 看護部

ワークショップ2

6月14日(土) 9:00～10:30 第2会場(4F・the AIR1/3)

RTCの役割

座長：寺西 淳一 横浜市立大学附属市民総合医療センター 泌尿器・腎移植科
 篠田 和伸 聖マリアンナ医科大学 腎泌尿器外科

WS2-1 生涯にわたる腎移植後ケア-地域医療との連携実現に向けた外来受診間隔の検討-

前田 景子
 大阪公立大学 医学部 附属病院

WS2-2 生体腎移植における外来専従RTCの業務および役割

内田 里美
 湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター

WS2-3 受診日以外でも移植後患者らが安心して生活ができる介入に関する検討～愛媛県中で移植して良かったと思ってもらいたい!!～

和泉美智子
 愛媛県立中央病院 看護部

WS2-4 秋田県の移植施設でのRTCの役割 ー高齢化日本一の県で必要なことー

瀬田川美香
 秋田大学医学部附属病院 看護部

WS2-5 RTCの経験と実践学習コミュニティを活かす

仲宮 優子
 東京都立大久保病院 看護部/腎不全チーム医療協議会(Kicos)

WS2-6 当院の献腎移植におけるRTCの役割と連携構築の課題

井村 夕姫
 北里大学病院 看護部

ワークショップ3

6月14日(土) 10:40～12:00 第2会場(4F・the AIR1/3)

次世代の腎移植内科医の育成(内科外科連携)

座長：山本 泉 東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科
 小口 英世 東邦大学医学部腎臓学講座

WS3-1 当院の腎移植における外科内科連携 ー若手移植内科医育成を目指してー

石渡亜由美
 東京都立大久保病院腎内科

WS3-2 大阪大学腎移植チームの診療体制ならびに移植内科医育成の取り組み

余西 洋明
 大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学

WS3-3 筑波大学附属病院における3科連携体制～当院での腎臓内科医の役割

高橋真由美
筑波大学附属病院腎臓内科

WS3-4 当院における腎移植内科医の育成～泌尿器科との連携による腎移植チームの構築～

玉垣 圭一
京都府立医科大学 腎臓内科

WS3-5 当院における腎臓・高血圧内科と泌尿器科の腎移植連携

川邊万佑子
東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科

若手医師の会

6月13日(金) 18:00～20:00 第1会場(4F・the AIR 2/3)

軽食と飲み物をご用意いたします。

良くも悪くも忘れられない症例検討

座長：田崎 正行 新潟大学医歯学総合病院
山永 成美 熊本赤十字病院 移植外科

YD-1 移植直後に発生したPage kidneyと続発性移植腎出血の一例

岡田 脩平
秋田大学大学院 医学系研究科 腎泌尿器科学講座

YD-2 移植腎生検後の血尿に対する治療に難渋した1例

三戸 統
順天堂大学大学院医学研究科泌尿器科学講座

YD-3 生体腎移植後に移植腎動脈下極枝梗塞を発症し移植腎部分壊死に至った一症例

箱田 啓志
広島大学 消化器・移植外科

YD-4 固有腎摘出時に下大静脈症候群による大量出血を来した多発性嚢胞腎の生体腎移植例

大山 雄大
自治医科大学 腎泌尿器科学講座 腎臓外科学部門

YD-5 術後抗体価上昇し、TMAとなったABO不適合生体腎移植の1例

日高 幸浩
山口大学 大学院 医学系研究科 泌尿器科学講座

YD-6 移植腎被膜損傷に伴う出血への対応に苦慮した献腎移植の一例

関根 芳岳
群馬大学大学院 医学系研究科 泌尿器科学

YD-7 心停止下献腎移植後に小腸穿孔をきたしたEBV関連移植後リンパ増殖性疾患 (PTLD) の1例

小牧 和美
京都府立医科大学 腎臓内科

YD-8 腎静脈が断裂し大出血した1例

野原 隆弘
金沢大学医薬保健学域 泌尿器集学的治療学分野

ランチオンセミナー 1

6月13日(金) 12:10～13:10 第1会場 (4F・the AIR 2/3)

ハイリスク移植の免疫抑制を今一度考える

座長：渡井 至彦 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院移植外科

ハイリスク腎移植における最適な免疫抑制療法の検討 — 抗体関連拒絶反応予測と高齢者移植の課題 —

田崎 正行
新潟大学医歯学総合研究科 腎泌尿器病態学分野

抗ドナー抗体(DSA) 陽性腎移植に対する検査法、免疫抑制法の進歩と課題

堀田記世彦
北海道大学大学院医学研究院 腎泌尿器外科学教室

共催：アステラス製薬株式会社

ランチオンセミナー 2

6月13日(金) 12:10～13:10 第2会場 (4F・the AIR1/3)

腎細胞がん薬物治療

座長：三宅 秀明 神戸大学大学院医学研究科 腎泌尿器科学分野

副作用マネジメントの視点からみたカボザンチニブとニボルマブ併用療法

内野 慶太
虎の門病院 臨床腫瘍科

混沌とする転移性腎細胞癌治療を整理する ～ CABO+NIVOの役割とは?～

近藤 恒徳
東京女子医科大学附属足立医療センター泌尿器科

共催：武田薬品工業株式会社

ランチオンセミナー 3

6月13日(金) 12:10～13:10 第3会場 (4F・the Green)

腎移植における拒絶反応

座長：伊藤 泰平 藤田医科大学病院 臓器移植科

抗体関連型拒絶反応に対する高用量ガンマグロブリン療法

岩見 大基

自治医科大学 腎泌尿器外科学講座 腎臓外科学部門

共催：一般社団法人 日本血液製剤機構

ランチオンセミナー 4

6月14日(土) 12:10～13:10 第1会場(4F・the AIR2/3)

腎移植後CMV感染症の管理戦略：新たな治療選択肢を踏まえて

座長：剣持 敬 藤田医科大学病院 臓器移植科

腎移植後CMV感染症の管理戦略：新たな治療選択肢を踏まえて

兵頭 洋二

神戸大学大学院 医学研究科腎泌尿器科学分野

共催：MSD 株式会社

ランチオンセミナー 5

6月14日(土) 12:10～13:10 第2会場(4F・the AIR1/3)

腎癌薬物療法

座長：畠山 真吾 弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座

進行性腎細胞癌薬物治療～何を選ぶ？～

高木 敏男

東京女子医科大学 泌尿器科

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

ランチオンセミナー 6

6月14日(土) 12:10～13:10 第3会場(4F・the Green)

腎移植後腎性貧血治療

座長：今村 亮一 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 泌尿器科学分野

腎移植後腎性貧血治療へのstrategy-HIF-PH阻害薬の可能性

内田 潤次

大阪公立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学

共催：協和キリン株式会社

スポンサードセミナー

6月13日(金) 15:40～16:40 第2会場(4F・the AIR1/3)

腎移植長期患者フォローアップ ～技術と情熱の継承～

座長：齋藤 満 秋田大学医学部附属病院 血液浄化療法部

腎移植後、次のステージへ進むとき

—患者と医療者が選ぶフォローアップのかたち—

加来 啓三

九州大学大学院 臨床・腫瘍外科

腎移植におけるエコシステム～フォローアップクリニックの力と技～

原田 浩

はらだ腎泌尿器クリニック

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

イブニングセミナー 1

6月13日(金) 16:50～17:50 第2会場(4F・the AIR1/3)

ロボット支援手術における骨盤内操作～それぞれの立場からの手術戦略～

座長：野々村祝夫 大阪大学医学部附属病院 泌尿器科

泌尿器科領域におけるHugoの新たな有用性

井原 達矢

虎の門病院 泌尿器科

Hugo™ RAS Systemを用いたロボット支援下大腸癌手術

平松 康輔

虎の門病院 消化器外科(下部消化管)

共催：コヴィディエンジャパン株式会社

イブニングセミナー 2

6月13日(金) 16:50～17:50 第3会場(4F・the Green)

人工血管／カテーテルによる代替治療

座長：中川 芳彦 関越病院 透析科

ベクトラ人工血管の特性を最大限に活かす～バスキュラーアクセスを取り巻く現況を踏まえて～

南木 浩二

宇都宮記念病院 腎臓外科

腎移植前の代替療法～UKカフ付カテーテル～

横山 卓剛

虎の門病院 腎センター外科

共催：ニプロ株式会社

一般口演 1

6月13日(金) 9:40～10:50 第2会場(4F・the AIR1/3)

腎移植内科・外来管理

座長：田代 学 川島会川島病院腎臓内科

皆川 倫範 信州大学医学部 泌尿器科

001-1 国際医療福祉大学成田病院における腎移植プログラムの取り組み

井上 高光

国際医療福祉大学成田病院 腎泌尿器外科

001-2 IgA腎症再発例における固有腎と移植腎の病理学的比較検討

北村 峰昭

長崎大学病院 腎臓内科

001-3 最重度精神発達遅滞の患者への生体腎移植の1例

大西 弘夏

東邦大学医学部 腎臓学講座

001-4 腎移植前後の左室形態を含めた心機能の検討

田代 裕己

神戸大学大学院医学研究科 腎泌尿器科

001-5 腎移植後貧血に対する3種のHIF-PH阻害薬使用経験

伊藤 泰平

藤田医科大学 医学部 移植・再生医学

001-6 移植後5年で通院中断となり2年後に末期腎不全および鬱血性心不全で透析導入となった一例

環 聡

東京歯科大学市川総合病院 泌尿器科

001-7 HIV陽性慢性腎臓病に対する先行的生体腎移植の1例

山田 翔大

長崎大学病院 泌尿器科・腎移植外科

一般口演2

6月13日(金) 9:40～10:50 第3会場(4F・the Green)

移植後合併症1

座長：瀬戸口 誠

獨協医科大学埼玉医療センター泌尿器科

小原 航

岩手医科大学医学部泌尿器科

002-1 腎移植後の尿管イベントに対する術前3DCT画像評価の有用性(4症例)

長坂 隆治

豊橋市民病院 移植外科

002-2 腎移植後の膀胱尿管逆流症に対してDeflux注入療法を施行した5例

松下 雄登

浜松医科大学 泌尿器科学講座

002-3 移植後早期に生じた尿管狭窄に対し尿管拡張術を施行した一例

本田誠一郎

藤沢市民病院 腎臓移植外科

- 002-4 献腎移植後の移植腎尿管狭窄に対して、移植腎盂自己尿管吻合術を施行した一例**
猪ノ口虎太
虎の門病院 腎センター外科
- 002-5 鼠径ヘルニアに伴う移植腎尿管の逸脱により腎機能障害を生じた1例**
野口 毅朗
横浜市立大学附属市民総合医療センター 泌尿器・腎移植科
- 002-6 移植腎機能喪失後に発症した薬剤性過敏症症候群の1例**
富澤 満
奈良県立医科大学 泌尿器科学講座
- 002-7 急性喉頭蓋炎をきたし気管切開術を行った生体腎移植レシピエントの1例**
土山 彩華
長崎大学病院 泌尿器科・腎移植外科

一般口演3

6月13日(金) 11:00～12:00 第3会場(4F・the Green)

移植後合併症2

座長：米田 龍生 奈良県立医科大学 泌尿器科・透析部
山中 和明 滋賀医科大学 泌尿器科学講座

- 003-1 生体腎移植後に発症した難治性リンパ嚢腫に対してIVRで開窓し改善を認めた一例**
赤木 直紀
神戸市立医療センター中央市民病院 泌尿器科
- 003-2 リンパ管造影が有効であった腎移植後リンパ嚢腫の1例**
堀内 公雅
北里大学 医学部 泌尿器科学
- 003-3 生体腎移植術後リンパ嚢胞で集学的治療を要した一例**
井藤 綾人
岩手医科大学 泌尿器科学講座
- 003-4 移植腎生検後に腎仮性動脈瘤を来たし血腫除去術を施行した1例**
須田 遼祐
山梨大学大学院 総合研究部医学域 泌尿器科学講座
- 003-5 生体腎移植後の両側重症虚血趾に対して救肢し、独歩退院できた1例**
野村 拓生
十全記念病院 血管外科

003-6 shaggy aortaを呈する腎移植レシピエントの移植側総腸骨動脈高度狭窄に対してYグラフト置換術を施行した1例

山口 邦久

徳島大学 泌尿器科

一般口演4

6月13日(金) 9:40～10:50 第4会場(4F・402)

ドナー管理・移植統計

座長：中村 信之

福岡大学医学部腎泌尿器外科学講座

森田 研

市立釧路総合病院

004-1 生体腎ドナーの腎採取術後の残存腎機能予測におけるCTボリューム測定と核医学レノグラフィーの比較

深江 彰太

大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科講座 泌尿器科学

004-2 当科における腎提供後ドナーフォローの現状

西川 晃平

三重大学大学院 医学系研究科 腎泌尿器外科学

004-3 腎提供後の定期腹部超音波断層検査にて早期に診断し得た婦人科癌の2症例

原田 浩

はらだ腎泌尿器クリニック

004-4 ポストパンデミックにおける腎移植後維持期の新型コロナウイルス感染とワクチン接種および抗体価の関係

三浦 正義

札幌北楡病院 腎臓移植外科・泌尿器科

004-5 腎移植後の簡便な腎機能予測ツールの作成

小玉 寛健

弘前大学 泌尿器科

004-6 腎移植後新規発症糖尿病予測因子としての術前Myosteatorsisの有用性

山野井友昭

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 泌尿器病態学

004-7 生体腎移植1年後の腎移植片の評価：RNA-seq解析とC4d沈着による腎機能の予測

日高 幸浩

山口大学 大学院 医学系研究科 泌尿器科学講座

一般口演5

6月13日(金) 10:50～12:00 第4会場(4F・402)

レシピエント管理・移植統計

座長：野原 隆弘 金沢大学附属病院 泌尿器科
 島袋 修一 沖縄県立中部病院 泌尿器科

- 005-1 当院における腎移植後悪性腫瘍の臨床的検討**
 宮里 朝矩
 八重瀬会同仁病院
- 005-2 当院における腎移植後の泌尿器悪性腫瘍の検討**
 坪井 一馬
 高知医療センター 泌尿器科
- 005-3 当院の腎移植患者におけるDeath With Functioning Graftの検討**
 松下 直樹
 鹿児島大学病院 泌尿器科
- 005-4 当院での移植後透析再導入者の転帰について2025**
 大塚 聡樹
 医療法人 杉山会 すぎやま病院
- 005-5 当院での腎移植後透析再導入症例に関する検討**
 浅井 利大
 大阪市立総合医療センター 腎移植・透析部
- 005-6 腎代替療法導入前の導入前管理がおよぼす腎移植・血液透析の経過**
 前之園良一
 大阪医科薬科大学医学部 泌尿生殖・発達医学講座 泌尿器科学
- 005-7 70歳以上の高齢夫婦間移植に関する検討**
 西田 敬悟
 愛媛大学医学部附属病院 泌尿器科

一般口演6

6月13日(金) 14:30～15:30 第3会場(4F・the Green)

レシピエント手術1

座長：三浦 正義 札幌北榆病院 腎臓移植外科・泌尿器科
 石井 大輔 北里大学 医学部 泌尿器科

- 006-1 非介入多施設共同研究から得られた腎移植時の内腸骨静脈切離に関する指標**
 山田 大介
 東京大学 医学部附属病院 血液浄化療法部

006-2 腎上極細径動脈をSacrificeした腎移植の成績に関する検討

角田 洋一

大阪大学大学院 医学系研究科 器官制御外科学講座(泌尿器科学)

006-3 血流再開直後に移植腎動脈解離を認め、動脈形成と二度の再吻合を行った1例

中 悠汰郎

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院

006-4 腎移植レシピエントの仮性動脈瘤破裂に対しコイル塞栓術で腎機能維持に成功した一例

山口 充浩

山口大学大学院医学系研究科医学専攻 泌尿器科学講座

006-5 メチルマロン酸血症を原疾患とした末期腎不全に対して生体腎移植を施行した1例

梶 明日香

香川大学 医学部 泌尿器科

006-6 Body Mass Index(BMI)が生体腎移植周術期に与える影響

戸高 雅広

大分大学 医学部 腎泌尿器外科学講座

一般口演7

6月13日(金) 15:30 ~ 16:40 第3会場(4F・the Green)

レシピエント手術2

座長: 奥見 雅由

京都府立医科大学 泌尿器科

乾 政志

東京女子医科大学八千代医療センター 泌尿器科

007-1 腎移植術中尿管ステント留置の有無と周術期尿路合併症についての検討

北村 聡

神戸大学 大学院医学研究科 腎泌尿器科学分野

007-2 移植腎の被膜欠損による出血に対し、バイクリルメッシュを用いた被覆・縫合で止血を得た一例

中村 碩秀

横浜市立大学附属市民総合医療センター 泌尿器・腎移植科

007-3 血管吻合予定部を想定し、総腸骨および外腸骨動脈ステント留置後に生体腎移植術を施行した一例

西田 翔

自治医科大学 腎泌尿器外科学講座 腎臓外科学部門

007-4 遺残坐骨動脈を認め内腸骨動脈に端側吻合を行った腎移植症例

北岡壮太郎

東京歯科大学市川総合病院 泌尿器科

- 007-5 左腸骨窩への腎移植における血行再建の工夫**
荒田 了輔
広島大学 消化器・移植外科
- 007-6 高度肥満患者に対する腎移植手術の工夫**
川村 正隆
大阪急性期・総合医療センター 泌尿器科
- 007-7 ドナーの腎動脈瘤を摘除して生体腎移植を行った1例**
中澤 峻
群馬大学 大学院医学系研究科 泌尿器科学

一般口演8

6月13日(金) 14:30～15:30 第4会場(4F・402)

拒絶反応

座長：関根 芳岳 群馬大学大学院医学系研究科泌尿器科学
木下 和也 千葉大学医学部附属病院 食道胃腸外科

- 008-1 腎移植後のdnDSAに対するPIRCHE-IIスコアについての検討**
古澤美由紀
東京女子医科大学 泌尿器科
- 008-2 Graft intolerance syndromeによりde novo抗HLA抗体が産生された2症例**
村松 真樹
東邦大学医学部 腎臓学講座
- 008-3 当科における抗ヒト胸腺細胞ウサギ免疫グロブリン使用例の検討**
太刀川公人
札幌医科大学医学部泌尿器科学講座
- 008-4 ABO不適合生体腎移植後に抗体関連拒絶を発症し、血漿交換と免疫グロブリン大量療法で治癒し得た1症例**
三浦 良太
千葉大学医学部附属病院 食道胃腸外科
- 008-5 抗A抗体によりリンパ球クロスマッチ偽陽性を示したABO血液型不適合腎移植の1例**
池田 正博
新潟大学大学院 医歯学総合研究科 腎泌尿器病態学分野
- 008-6 感作歴のない生体腎移植患者における抗HLA抗体の頻度と特異性の解析**
南園 京子
自治医科大学 腎泌尿器外科学講座 腎臓外科学部門

一般口演9

6月13日(金) 15:30～16:40 第4会場(4F・402)

バスキュラーアクセス1

座長：米倉 尚志 東邦大学医学部腎臓学講座
 新村 浩明 公益財団法人ときわ会 常磐病院

009-1 シャント作製が心機能に与える影響

水口 斉
 防衛医科大学校病院輸血血液浄化療法部

009-2 当院における経皮的シャント血管拡張術時のエコー下腋窩神経ブロックの実際

番匠谷将孝
 あかね会 土谷総合病院 腎・血液浄化療科

009-3 内シャント作製における早期機能不全に関する検討

堀 俊太
 奈良県立医科大学 泌尿器科

009-4 当院における人工血管を用いたバスキュラーアクセス(VA)手術の現状と治療成績

小川 勇一
 社団関川会 関川病院

009-5 内シャント中枢静脈病変に対する血管内治療成績～開存率に影響する因子の検討～

望月 保志
 長崎大学病院 血液浄化療法部

009-6 当院でのバスキュラーアクセスの現状

有吉 勇一
 日高病院 腎臓病治療センター

009-7 前腕低位のAVF造設後にIschemic Monomelic Neuropathy が疑われAVFを閉鎖した一例

櫻林 啓
 東邦大学医学部腎臓学講座

一般口演10

6月14日(土) 9:00～10:10 第3会場(4F・the Green)

泌尿器疾患・自家腎移植・ロボット手術

座長：三井 貴彦 山梨大学大学院 総合研究部 泌尿器科学講座
 北村 寛 富山大学学術研究部医学系 腎泌尿器科学

010-1 腎動静脈瘻に対するコイル塞栓術後の血栓化動脈瘤に感染を生じた1例

倉田 博基
 長崎大学病院 泌尿器科・腎移植外科

- 010-2 生体腎移植後に発生した膀胱褐色細胞腫の1例**
佐々木 元
市立札幌病院 腎臓移植外科
- 010-3 下大静脈栓を伴う右腎細胞癌に対してPembrolizumab-Lenvatinib療法後に部分体外循環下で根治切除に至った一例**
佐波 達朗
新潟大学大学院 医歯学総合研究科 腎泌尿器病態学分野
- 010-4 右片腎の腎動脈瘤に対して自家腎移植術を行った1例**
谷藤 暁
昭和大学病院 腎移植センター
- 010-5 当院の自家腎移植5例のまとめ**
広瀬 貴行
北海道大学病院 泌尿器科
- 010-6 ロボット支援腹腔鏡下腎部分切除後7日目のeGFRの低下率は1年後の腎機能を予測する**
澤田 智史
山梨大学総合研究部 泌尿器科学講座
- 010-7 適切な下大静脈切開・腫瘍塞栓処理のタイミングは？下大静脈腫瘍塞栓摘除を伴うロボット腎摘除の1例から考える**
野原 隆弘
金沢大学医薬保健学域 泌尿器集学的治療学分野

一般口演 11

6月14日(土) 10:20～11:40 第3会場(4F・the Green)

レシピエント手術3

座長：吉武 理 昭和大学医学部 外科学講座 消化器一般外科学部門/昭和大学病院 腎移植センター
石田 英樹 東京女子医科大学 移植管理科

- 011-1 非ハイボリュームセンターにおける生体腎移植完全縦2件の経験**
小笠 大起
順天堂大学大学院医学研究科 泌尿器科学
- 011-2 糖尿病性腎症によるドナー腎障害が生体腎移植後改善を認めた1例**
田中 亮
大阪急性期・総合医療センター 泌尿器科
- 011-3 S状結腸利用膀胱拡大術を施行後に兄弟間生体腎移植術を施行した1例**
武澤 雄太
富山県立中央病院 泌尿器科

O11-4 生体腎移植時の動脈吻合部位による周術期成績と短期移植腎機能の検討

瀬戸口 誠

獨協医科大学埼玉医療センター 泌尿器科

O11-5 膀胱全摘・代用膀胱造設後の症例に対して腎移植を施行した1例

島田 有理

北海道大学病院 泌尿器科

O11-6 腹水の管理に難渋した生体腎移植の1例

佐野 優太

名古屋大学医学部附属病院 泌尿器科

O11-7 移植手術時に腹腔鏡にて自己多発性嚢胞腎摘出を行った一例

堀見 孔星

高知医療センター 移植外科

O11-8 リツキシマブ、IVIG、DFPP、ATGによる減感作療法を行い、二次腎移植を施行した免疫学的ハイリスクの1例

大導寺清世

虎の門病院 腎センター外科

一般口演 12

6月14日(土) 9:00～10:00 第4会場(4F・402)

免疫抑制療法

座長: 山本 新吾

兵庫医科大学 医学部 泌尿器科

吉川 和朗

静岡県立総合病院 泌尿器科

O12-1 2点間簡易AUC0-2を用いたミコフェノール酸モフェチルlimited sampling strategyの検討

原田 怜

香川大学医学部附属病院 泌尿器・副腎・腎移植外科

O12-2 抗ドナー抗体陽性症例に対するIVIGの初期使用経験

遠藤 貴人

神戸大学大学院 医学研究科 腎泌尿器科学分野

O12-3 指先からの極微量採血と質量分析による免疫抑制薬濃度一括測定システムの導入

岩見 大基

自治医科大学 腎泌尿器外科学講座 腎臓外科学部門

O12-4 アレルギー性気管支肺アスペルギルス症と肺MAC症の既往がある免疫学的ハイリスク生体腎移植の1例

三原 悠

京都府立医科大学 腎臓内科

012-5 グラセプター投与量決定の為にトラフにAUCを追加検査する意義

中尾 俊雅
自治医科大学 腎臓外科

012-6 エベロリムス導入後に乳糜腹水をきたした生体腎移植レシピエントの1例

仙田 勝也
札幌医科大学 医学部 泌尿器科学講座

一般口演 13

6月14日(土) 10:00 ~ 11:00 第4会場(4F・402)

献腎移植

座長：岩本 整 東京医科大学八王子医療センター 腎臓外科
日下 守 藤田医科大学岡崎医療センター 泌尿器科

013-1 献腎移植の機械灌流保存に関する多施設共同臨床研究；単純冷却保存との比較から導入の意義を考える

松野 直徒
国立成育医療研究センター臓器移植センター

013-2 器械灌流と単純冷却を同一施設に供された2腎に各々施した脳死腎移植の事例

今野 理
東京医科大学 八王子医療センター

013-3 突合データから見た脳死マージナルグラフトに対する機械灌流保存の有用性

松野 直徒
国立成育医療研究センター

013-4 完全重複尿管の腎グラフトでの献腎移植の一例

森 瑞季
秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学講座

013-5 腎移植における尿路吻合に自己尿管を使用することの是非～長期透析歴の患者に対して尿管尿管吻合を選択した経験から考える～

牧野 友幸
金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 泌尿器集学的治療学

013-6 術後にRNF213遺伝子異常が判明した献腎移植の1例

中澤 成晃
大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学講座(泌尿器科学)

一般口演 14

6月14日(土) 11:00～12:00 第4会場(4F・402)

看護・RTC・コメディカル

座長: 日高 寿美 湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター
岡部 祥 東京女子医科大学病院 移植支援室

014-1 当院での腎灌流装置を用いた4症例の報告

三島 裕介
虎の門病院分院 臨床工学部

014-2 精神的ケアが必要な生体腎移植レシピエントへの当院の取り組み

高橋 恭子
東京女子医科大学八千代医療センター

014-3 Renal total care ～生体腎移植後の献腎移植登録に向けたRTCとしての関わり～

池田 千絵
東京医科大学八王子医療センター 移植支援室

014-4 CKDチームで行う腎代替療法選択～腎代替療法療養指導士との協働～

今井みどり
湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター

014-5 RTCとして活動した5年間の活動報告と今後の課題

石川 祐大
虎の門病院 看護部 透析室

014-6 レシピエントが心配を解消して移植を決断できるまでの役割～一症例からの考察～

竹原由紀子
和泉市立総合医療センター

一般口演 15

6月14日(土) 14:40～15:40 第3会場(4F・the Green)

移植後悪性腫瘍

座長: 秦 聡孝 大分大学医学部腎泌尿器外科学
富田 祐介 東海大学医学部 外科学系 移植外科

015-1 生体腎移植後に発生した前立腺癌と早期肺癌に対して重粒子線治療を施行した一例

西田 隼人
山形大学 医学部 腎泌尿器外科学講座

015-2 腎移植後10年で発症した膀胱癌の1症例

島袋 修一
沖縄県立中部病院 泌尿器科

015-3 腎移植後リンパ増殖症の2例

米倉 尚志
東邦大学 医学部 腎臓学講座

015-4 生体腎移植後の腎細胞癌多発転移に対してPembrolizumab+Lenvatinib併用療法を施行した1例

松村 聡一
大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学講座(泌尿器科学)

015-5 腎移植後浸潤性膀胱癌に膀胱動注化学療法が奏功した1例

井田 善文
順天堂大学 医学部 泌尿器科

015-6 受腎者の前立腺がんロボット支援腹腔鏡下前立腺摘除術を行った1例

岩田 知也
日本赤十字社医療センター 泌尿器科

一般口演 16

6月14日(土) 15:40～16:50 第3会場(4F・the Green)

生体腎移植ドナー

座長：野崎 大司 順天堂大学医学部附属浦安病院 泌尿器科
 蔦原 宏一 大阪急性期・総合医療センター 泌尿器科

016-1 MAPスコアを用いたドナー腎採取術の臨床的検討

町田 裕一
大阪公立大学 大学院医学系研究科 泌尿器病態学

016-2 当院におけるFinger Assisted Open Donor Nephrectomyの成績

井手健太郎
広島大学病院 移植外科

016-3 生体腎移植ドナーの術前baPWVの検討

宮内 勇貴
愛媛大学 医学部 泌尿器科

016-4 後腹膜鏡下移植用腎採取術における合併症発生リスクとアウトカムへの影響の検討

伊藤 康雄
東京女子医科大学 移植管理科

016-5 山梨大学医学部附属病院における腹腔鏡下ドナー腎採取術の成績

廣瀬敬一郎
山梨大学大学院 総合研究部 泌尿器科

016-6 当院におけるドナー右腎採取術の検討

西川 武友
三重大学医学部附属病院

016-7 米国で実施されているドナー交換腎移植の本邦導入を目指した検討

前原 由依
カリフォルニア大学デービス校 外科

一般口演 17

6月14日(土) 14:40～15:40 第4会場(4F・402)

バスキュラーアクセス2

座長：浅井 利大 大阪市立総合医療センター 腎移植・透析部
清水 俊洋 社会福祉法人 仁生社 江戸川病院

017-1 AVF静脈閉塞により増大したAVF吻合部静脈瘤切除術：3つの術式による治療アプローチ

板橋 淑裕
東邦大学 医学部 腎臓学講座

017-2 スtentグラフトの切断端に人工血管をバイパスした2例

二瓶 大
済生会神奈川県病院 腎臓外科

017-3 離島でシャント破裂をきたした一例

松田 剛
長崎大学病院 泌尿器科 腎移植外科

017-4 VAIVTにおける新規デバイスの当院での使用経験～失敗症例の検討～

山岸 敬
悠和会 やまぎし腎クリニック

017-5 血液透析におけるVA作成時期の検討

井上 國彰
奈良県立医科大学 泌尿器科

017-6 人工血管挿入時の静脈選択・吻合の工夫

木村 貴明
ひらいで公園腎クリニック

移植後感染症

座長：土田 昌弘 JCHO 徳山中央病院 泌尿器科
 関根 章成 虎の門病院腎センター内科

018-1 腎移植後難治性CMV感染症に対するマリバビルの使用経験

伊藤 泰平
 藤田医科大学 医学部 移植・再生医学

018-2 腎移植後の難治性CMV感染症に対するマリバビル投与の初期経験

高本 大路
 横浜市立大学附属市民総合医療センター 泌尿器・腎移植科

018-3 サイトメガロウイルス腸炎により2回に及ぶ大量下血を来した1例

添野 真嗣
 医療法人社団日高病院 腎臓病治療センター 人工透析・移植外科

018-4 肝臓及び脾臓に多発腫瘍を伴った腎移植後EBウイルス初感染の1例

寺西 淳一
 横浜市立大学市民総合医療センター 泌尿器・腎移植科

018-5 腎移植後の患者において髄膜炎を含む播種性クリプトコッカス症の診断治療を行った経験

齋藤 彩香
 東京女子医科大学病院 移植管理科

018-6 腎移植11年後にCOVID-19感染症を契機と考えられる血栓性微小血管症を発症した1例

高山 裕夢
 東海大学医学部 外科学系 移植外科

018-7 生体腎移植27年目に発症したニューモシスチス肺炎の1例

森田 伸也
 慶應義塾大学 医学部 泌尿器科学教室

協賛謝辞

第40回腎移植・血管外科研究会を開催するにあたり、多くの医療機関、企業の方にご支援いただきました。深く感謝し、心より御礼申し上げます。

第40回腎移植・血管外科研究会 当番世話人 石井 保夫
(虎の門病院・腎センター外科 部長)

アステラス製薬株式会社	テルモ株式会社
武田薬品工業株式会社	田辺三菱製薬株式会社
MSD 株式会社	日機装株式会社
ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
一般社団法人 日本血液製剤機構	バイエル薬品株式会社
ノバルティス ファーマ株式会社	株式会社三和化学研究所
協和キリン株式会社	科研製薬株式会社
ニプロ株式会社	フェリング・ファーマ株式会社
コヴィディエンジャパン株式会社	PDR ファーマ 株式会社
エーザイ株式会社	全薬販売株式会社
中外製薬株式会社	株式会社イノメディックス
ボストンサイエンティフィックジャパン株式会社	東レ・メディカル株式会社
株式会社ジェイ・シー・ティ	アストラゼネカ株式会社
平和物産株式会社	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
泉工医科工業株式会社	株式会社 on call
株式会社 SCREEN ホールディングス	メデイキット株式会社
株式会社テックスイージー	社会医療法人川島会
グラクソ・スミスクライン株式会社	
株式会社バリュープロモーション	
Applied Medical Japan 株式会社	(敬称略)
持田製薬株式会社	2025年5月現在



免疫抑制剤

日本薬局方 タクロリムスカプセル

薬価基準収載

 **プログラーフ[®]カプセル** 0.5mg 1mg

劇薬、処方箋医薬品
(注意—医師等の処方箋により使用すること)

Prograf[®]

免疫抑制剤

日本薬局方 タクロリムスカプセル

薬価基準収載

 **プログラーフ[®]カプセル** 5mg

劇薬、処方箋医薬品
(注意—医師等の処方箋により使用すること)

Prograf[®]

免疫抑制剤 (タクロリムス水和物徐放性カプセル)

薬価基準収載

 **グラセプター[®]カプセル** 0.5mg 1mg 5mg

劇薬、処方箋医薬品 (注意—医師等の処方箋により使用すること)

Graceptor[®]

■「効能又は効果」、「用法及び用量」、「警告・禁忌を含む注意事項等情報」等については、電子化された添付文書をご参照ください。

製造販売 **アステラス製薬株式会社**

東京都中央区日本橋本町2-5-1

【文献請求先及び問い合わせ先】メディカルインフォメーションセンター ☎0120-189-371



専用アプリ「添文ナビ」でGS1バーコードを読み取ることで、最新の電子添文等閲覧できます。



専用アプリ「添文ナビ」でGS1バーコードを読み取ることで、最新の電子添文等閲覧できます。



専用アプリ「添文ナビ」でGS1バーコードを読み取ることで、最新の電子添文等閲覧できます。

医療・健康ニーズに応じて、
人々の健康・福祉に
いっそう貢献したい。



患者さんのために、わたしたちにできることがきっとある。
これからも医療・健康ニーズをとらえ、独創的な新薬を開発してまいります。



MOCHIDA

持田製薬株式会社

<https://www.mochida.co.jp/>

Quality time for better care

Quality time for better care は、Terumo Medical Care Solutions のブランドプロミスです。

TERUMO MEDICAL CARE SOLUTIONS

カチッと手ごたえ、
カチッと接続。



キャプディール™ トランスファー チューブセット

カチットタイプ

一般名称：腹膜灌流液注排用チューブ及び関連用具セット
販売名：キャプディールトランスファーチューブセット
医療機器承認番号：16200BZZ00326000

カチッ

キャプディール™ 保護キャップセット

ウイングタイプ

一般名称：腹膜灌流用回路及び関連用具セット
販売名：キャプディール保護キャップセット
医療機器承認番号：22400BZX00243000

テルモ腹膜透析システム 手動接続方式

CLICKSAFE™

ご使用の際は、電子添文、および取扱説明書、その他使用上の注意等をよくお読みの上、正しくお使いください。

製造販売業者 **テルモ株式会社** 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷 2-44-1 www.terumo.co.jp

©テルモ株式会社 2022年4月



Better Health, Brighter Future

タケダは、世界中の人々の健康と、
輝かしい未来に貢献するために、
グローバルな研究開発型のバイオ医薬品企業として、
革新的な医薬品やワクチンを創出し続けます。

1781年の創業以来、受け継がれてきた価値観を大切に、
常に患者さんに寄り添い、人々と信頼関係を築き、
社会的評価を向上させ、事業を発展させることを日々の行動指針としています。

武田薬品工業株式会社
www.takeda.com/jp



生命のリレー

善意の献血に支えられた、生命のお薬。

皆さまの温かい想いが込められた大切なバトンを、
必要とされる人たちへ、私たちがしっかりとつなぎます。



善意と医療のかけ橋

JB 一般社団法人
日本血液製剤機構

東京都港区芝浦3-1-1

<https://www.jbpo.or.jp>

たった一度のいのちと歩く。

私たちの志

ここにいる責任と幸福。

私たちの前には、いつもかけがえのないいのちがあり、
祝福されて生まれ、いつくしみの中で育ち、夢に胸を膨らませ、
しあわせになることを願って生きるいのち。
まず、私たちは、この地球上でもっとも大切なもの、
命の真実を知ること。

そのために、私たち製薬会社にできることは無数にある。

自分たちを信じよう。自分たちの力を、自分たち
私たちは、決して大きな会社ではない。でも、
どこにもない歴史があり、どこにもマネのできない、
そしてどこにも負けない優秀な人材がいる。

困難をおそれない勇気を持つ。常態を
革新とは、ただの成長ではない。飛躍と
その真は、現状に満足する者には永久

つくるものは、薬だけではない。私たちが
人がどれほど生きることを選んでい
医療に従事する人がどれほどひと

人間に与えられた感受性をサビつ
世界を救うのは強さだけではなく、
人間性、やさしさが必要

最高のチームになろう。どんな
力をあわせた人間というものか。ど
スピードをあげよう。いまここ

私たちは、その闘いがどんな
急ごう。走ってはいけない。止
そして、どんな時も献実であり

私たちは薬をつくっている。人のいのち
仕事は、人をしあわせにできる。いつも、私たちはそのことを忘れないでいよう。

私たちは、さまざまな場所で生まれ、さまざまな時間を経て、さながら奇蹟のように、
この仕事、この会社、この仲間に出会った。そのことを心からよろこぼう。

そして、いまここにいる自分に感謝し、その使命に心血をそそぎ、かけがえのない
いのちのために働くことを、誇りとしよう。

人間の情熱を、人間のために使うしあわせ。私たちは、ひとりひとりが協和キリンです。

たった一度の、いのちと歩く。



私たちの志

検索



販売名：ベクトラ人工血管
医療機器承認番号：20900BZY00345000
一般的名称：非中心循環系人工血管
クラス分類：クラスⅢ(高度管理医療機器)
特定保険医療材料請求分類：人工血管 永久留置型 小血管用 セルフシーリング ヘパリン非使用型

Vectra[®]

VASCULAR ACCESS GRAFT

早期穿刺・易止血性の追求
— ポリウレタン製人工血管 —

バスキュラーアクセス専用

VASCULAR ACCESS
Aperta[®] NSE
PTA
Balloon Dilatation Catheter

販売名：PTAバルーンカテーテル GDM05
医療機器承認番号：30500BZX00162000
一般的名称：バルーン拡張式血管形成術用カテーテル
クラス分類：クラスⅣ(高度管理医療機器)
特定保険医療材料請求分類：血管内手術用カテーテル PTAバルーンカテーテル スリッピング防止型



販売 ニプロ株式会社
大阪府摂津市千里丘新町3番26号
資料請求先：バスキュラー事業部
名古屋市中区栄四丁目5番3号
KDX 名古屋ビル5階

製造販売 株式会社グッドマン
名古屋市中区栄四丁目5番3号 KDX名古屋ビル5階

Medtronic



Join to (R) evolution

コヴィディエンジャパン株式会社
サージカルロボティクス
medtronic.co.jp

製品名:Hugo™ RAS システム セット
販売名:Hugo RAS システム
医療機器承認番号:30400BZX00222000

使用目的又は効果、警告・禁忌を含む使用上の注意等の情報につきましては製品の電子添文をご参照ください。

© 2022 Medtronic. Medtronic 及びMedtronicロゴマークは、Medtronic の商標です。TMを付記した商標は、Medtronic companyの商標です

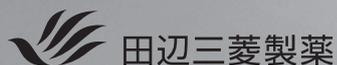
SR-A010

選択肢をつくる。 希望をつくる。

なんでも選べるこの時代に、
まだ選択肢が足りない世界があります。
そこでは、たったひとつの選択肢が生まれることが、
たくさんの希望につながります。
だから、田辺三菱製薬はつくります。

病と向き合うすべての人に、希望ある選択肢を。

この国でいちばん長く培ってきた
薬づくりの力を生かして、
さまざまな分野で、挑みつづけていきます。
そこに待っている人がいるかぎり。



<https://www.mt-pharma.co.jp/>



透析治療は、一步未来へ

多用途透析用監視装置

DCS-200Si

医療機器承認番号：28100BZX00067000 高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器

個人用多用途透析装置

DBB-200Si

医療機器承認番号：30200BZX00140000 高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器

全自動溶解装置

DAD-70Si

多人数用透析液供給装置

DAB-Si

医療機器承認番号：23000BZX00387000
高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器
/ 設置管理医療機器

透析用水作製装置

DRO-Si

製造販売業者

日機装株式会社

本社 〒150-6022 東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号

TEL:03-3443-3751

FAX:03-3473-4965



BKVモニタリング検査は 尿細胞診から定量PCRへ

コバスBKV*

近日発売予定

- WHO 国際標準品による値付け
- 国際単位 IU/mL での結果報告
- デュアルターゲットデザインによる正確な定量

適用検体種	血漿・尿
測定機器	コバス5800/6800/8800 システム**
測定方法	リアルタイムPCR法

*コバス BKV: 体外診断用医薬品 製造販売承認番号: 30600EZX00027000

**コバス5800 システム: 製造販売届出番号: 13B1X00201000086

コバス6800 システム: 製造販売届出番号: 13B1X00201000063

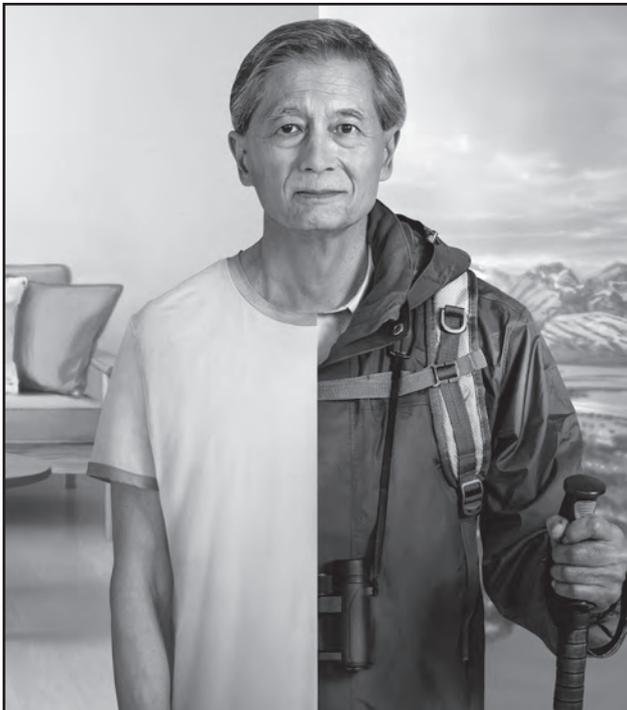
コバス8800 システム: 製造販売届出番号: 13B1X00201000061

cobas及びコバスはロシュの登録商標です

ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社

<https://www.roche-diagnostics.jp>

☎ 0120-600-152

diagnostics.roche.com

前立腺癌治療剤

ニューベクオ®錠 300mg

NUBEQA® tablets 300mg ダロルトミド錠

薬価基準収載

劇薬、処方箋医薬品*(*注意-医師等の処方箋により使用すること)

※効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等情報は、
最新の電子添文をご参照ください。

製造販売元 [文献請求先及び問い合わせ先]

バイエル薬品株式会社

大阪市北区梅田2-4-9 〒530-0001

<https://pharma.bayer.jp>

[コンタクトセンター]

0120-106-398

<受付時間> 9:00~17:30(土日祝日・当社休日を除く)



Bayer



Illustration by Okazoe Kensuke



カルシウム受容体作動薬

薬価基準収載

ウパシタ® 静注透析用

25,50,100,150,200,250,300 μ gシリンジ

UPASITA® IV Injection Syringe for Dialysis

(ウパシカルセトナトリウム水和物注射液)

劇薬、処方箋医薬品：注意—医師等の処方箋により使用すること

◎効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等情報等については電子添文をご参照ください。



製造販売元(文献請求先及び問い合わせ先)
株式会社 三和化学研究所
名古屋市東区東外堀町35番地下461-8631
SKK ●ウェブサイト <https://www.skk-net.com/>



プロモーション提携
キッセイ薬品工業株式会社
松本市芳野19番48号
文献請求先および問い合わせ先
(文献請求先)くすり相談センター
東京都文京区小石川13丁目1番3号 TEL 0120-007-622
(販売情報提供活動お問い合わせ先) 0120-115-737

2022年5月作成



Seprafilm
ADHESION BARRIER

承認番号20900BZY00790000

高度管理医療機器 保険適用

癒着防止吸収性バリア

セスラフィルム®

ヒアルロン酸ナトリウム/カルボキシメチルセルロース癒着防止吸収性バリア

●禁忌・禁止を含む使用上の注意等については電子化された添付文書をご参照ください。

製造販売元(輸入) バクスター・ジャパン株式会社
東京都港区芝浦三丁目4番1号グランパークタワー30階

発売元
文献請求先
及び問い合わせ先



科研製薬株式会社

〒113-8650 東京都文京区本駒込二丁目28番8号
医薬品情報サービス室

JP-AS30-220198 V3.0
SPF08CP (2024年1月作成)



専用溶解液添付製品

薬価基準収載

GnRHアンタゴニスト(徐放性)/前立腺癌治療剤
(注射用デガレリクス酢酸塩)

本剤の効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等情報等については電子化された添付文書をご参照ください。



ゴナックス[®]皮下注用 80mg
120mg
240mg

製薬、処方箋医薬品(注意—医師等の処方箋により使用すること)

Gonax[®]

製造販売元(輸入)

FERRING
PHARMACEUTICALS

フェリング・ファーマ株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門二丁目10番4号
(文献請求先及び問い合わせ先) くすり相談室
フリーダイヤル: 0120-093-168

ゴナックス[®]、Gonax[®]はフェリング・ファーマB.V.の登録商標です
©2023 Ferring Pharmaceuticals Co., Ltd.

JP-URONC-2300123
2023年11月作成

放射性医薬品/
骨疾患診断薬・脳腫瘍及び脳血管障害診断薬
処方箋医薬品^{注)}

テクネ[®] MDP注射液/キット

放射性医薬品基準メチレンジホスホン酸テクネチウム(^{99m}Tc)注射液/注射液 調製用 薬価基準収載

^{注)}注意—医師等の処方箋により使用すること。

※「効能又は効果」、「用法及び用量」、「使用上の注意」等については電子添文をご参照ください。

2022年3月作成



製造販売元

PDRファーマ株式会社

文献請求先及び問い合わせ先

TEL 03-3538-3624

〒104-0031 東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビルディング



生物由来製品、処方箋医薬品^{注)}

抗CD20モノクローナル抗体

リツキシマブ(遺伝子組換え)製剤

薬価基準収載

リツキサブ[®] 点滴静注 100mg

リツキサブ[®] 点滴静注 500mg

Rituxan[®] Intravenous Infusion

注)注意-医師等の処方箋により使用すること

■効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む注意事項等情報等は電子化された添付文書をご参照ください。



発売元
全薬販売株式会社
東京都豊島区東池袋3-22-14

文献請求先及び問い合わせ先
全薬販売株式会社 医薬情報部 営業学術課
〒112-0012 東京都文京区大塚5-29-4
TEL 03-3946-1119 FAX 03-3946-1103



製造販売元
全薬工業株式会社
東京都文京区大塚5-6-15

2024年9月作成

メディカルをシステムで考える

進化し続ける医療の世界に最適なソリューションを提供します。



INNOMEDICS

株式会社 **イノメディックス** <https://www.innomedics.co.jp>

〒113-0034 東京都文京区湯島二丁目16番11号 TEL.03-3814-3647(代表) FAX.03-3815-8507

【営業拠点】本郷、小石川、国立、埼玉、千葉、鴨川、柏、つくば、横浜、相模原 【物流拠点】商品C、東京TC、東京SPDC



東レ独自の NV ポリマー技術により性能劣化を防ぎ
持続性の向上を図りました

HEMOFEEL® SNV

承認番号：23000BZX00297000
一般的名称：持続緩除式血液濾過器
販売名：ヘモフィール SNV
クラス分類：高度管理医療機器（クラス III）
特定保険医療材料：II040(4) 持続緩除式血液濾過器 ①標準型

東レ独自の膜設計により、
各種の病因物質除去特性を有します

HEMOFEEL® CH

承認番号：20300BZZ00624000
一般的名称：持続緩除式血液濾過器
販売名：ヘモフィール CH
クラス分類：高度管理医療機器（クラス III）
特定保険医療材料：II040(4) 持続緩除式血液濾過器 ①標準型



グラム陰性菌感染症あるいはエンドトキシン血症に伴う
重症病態の改善に

トレミキシン®

承認番号：20500BZZ00926000
一般的名称：エンドトキシン除去向け吸着型血液浄化用浄化器
販売名：トレミキシン
クラス分類：高度管理医療機器（クラス III）
特定保険医療材料：II047 吸着式血液浄化用浄化器（エンドトキシン除去用）
使用目的または効果、使用方法、警告・禁忌及び使用上の注意等については電子化された添付文書をご参照ください。

製造販売業者：東レ株式会社 <https://www.toray.co.jp/>

販売業者：東レ・メディカル株式会社 <https://www.toray-medical.com/>

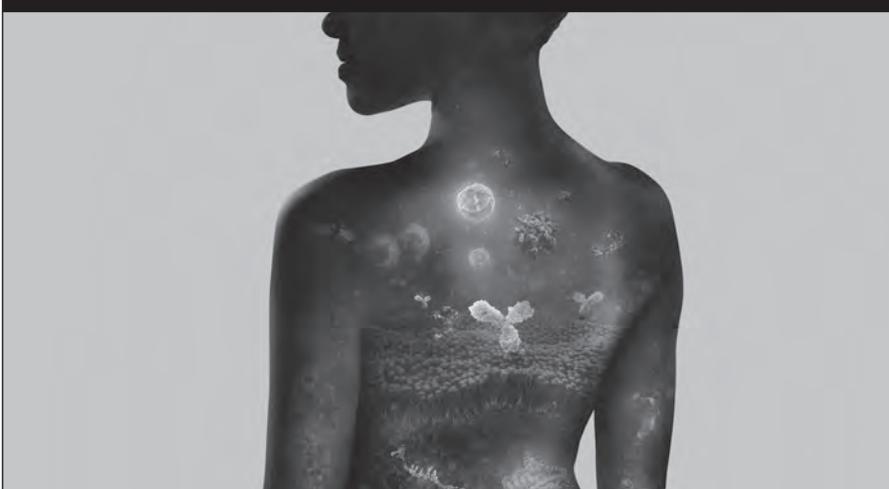
TORAY

Innovation by Chemistry

限界を超える。人生を変える

What science can do

AstraZeneca



アストラゼネカ株式会社 〒530-0011 大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪タワーB
www.astrazeneca.co.jp



Life forward

かけがえのない日常のために

ベーリンガーインゲルハイムは、株式を公開しない独立した企業として、約140年にわたり人と動物の健康に取り組んできました。これまで多様な分野で培った経験やパートナーシップを生かし、未来を見据えて研究開発に注力しています。



詳細はこちらをご覧ください
boehringer-ingenheim.com/jp/



Boehringer
Ingelheim



血栓吸引除去用カテーテル

アスピレアキャス

Aspirare Cath

- ▶ 吸引のための広い内腔をもつOTWタイプの血栓吸引除去カテーテルです。
- ▶ 良好な吸引性能と吸引力維持のため、剛性のあるシャフトで設計されています。
- ▶ 血栓吸引に適したカテーテル先端形状をラインアップし、先端のエックス線不透過マーカが透視下での先端部視認性を向上させます。
- ▶ "クランク形状"は血管と同軸性を保ちながら吸引が可能です。

カテーテル先端形状



クランク形状



MI1形状



一般の名称: 中心循環系塞栓除去用カテーテル
販売名: アスピレアキャス
医療機器承認番号: 22000BZZ00003000
クラス分類: IV

保険医療材料請求区分: 血管内手術用カテーテル(9)血栓除去用カテーテル③経皮的血栓除去用



メディキット株式会社

販売元:メディキット株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島1-13-2 TEL.03-3839-0201

製造販売元:東郷メディキット株式会社 〒883-0062 宮崎県日向市大字日知屋字亀川117148-6 TEL.0982-53-8000

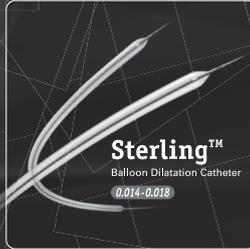
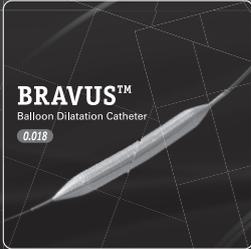
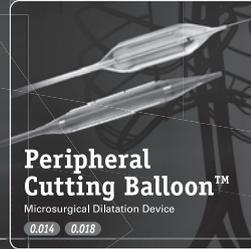
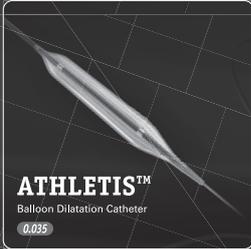
営業所/東京・札幌・仙台・埼玉・千葉・八王子・横浜・金沢・名古屋・京都・関西・神戸・広島・岡山・福岡・宮崎 流通倉庫/宮崎県日向市・千葉県佐倉市

<http://www.medikit.co.jp/>

<http://www.togomedikit.co.jp/>

Balloons for VAIVT

Boston Scientific
Advancing science for life™



販売名: アスレティスPTA バルーンカテーテル
医療機器承認番号: 30300BZX00021000

販売名: ムスタング PTA バルーンカテーテル
医療機器承認番号: 22300BZX00480000

販売名: ムスタング PTA バルーンカテーテル
医療機器承認番号: 22400BZX00129000

販売名: ペリフェラルカuttingバルーン
医療機器承認番号: 22400BZX00328000

販売名: フレックストーム ペリフェラルカuttingバルーン
医療機器承認番号: 22000BZX01482000

販売名: E-PTA バルーンカテーテル
医療機器承認番号: 22900BZX00297000

製造販売業者: 有限会社エンドテック

販売名: スターリングPTA バルーンカテーテル OTW
医療機器承認番号: 21900BZX01254000

販売名: ET PTA バルーンカテーテル
医療機器承認番号: 21600BZX00143000

製造販売業者: 有限会社エンドテック

製品の詳細に関しては添付文書等でご確認いただくか、弊社営業担当へご確認ください。
© 2021 Boston Scientific Corporation or its affiliates. All rights reserved.
All trademarks are the property of their respective owners.

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
本社 東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス
www.bostonscientific.jp

PI-1075601-AA

人と生命を見つめ
医療をサポート



アシストアームシステム



ヘラクレス
ワイヤーカッター

GEOMED®
MEDIZIN · TECHNIK

JCT 株式会社ジェイシーティ

本社 〒731-0138 広島市安佐南区祇園1丁目28-7
TEL(082)850-3210 / FAX(082)850-3225

関東支店 / 福島営業所 / 郡山営業所 / 関西営業所 / 大阪営業所 / 福山営業所 / 広島営業所 / 高松営業所 / 熊本営業所

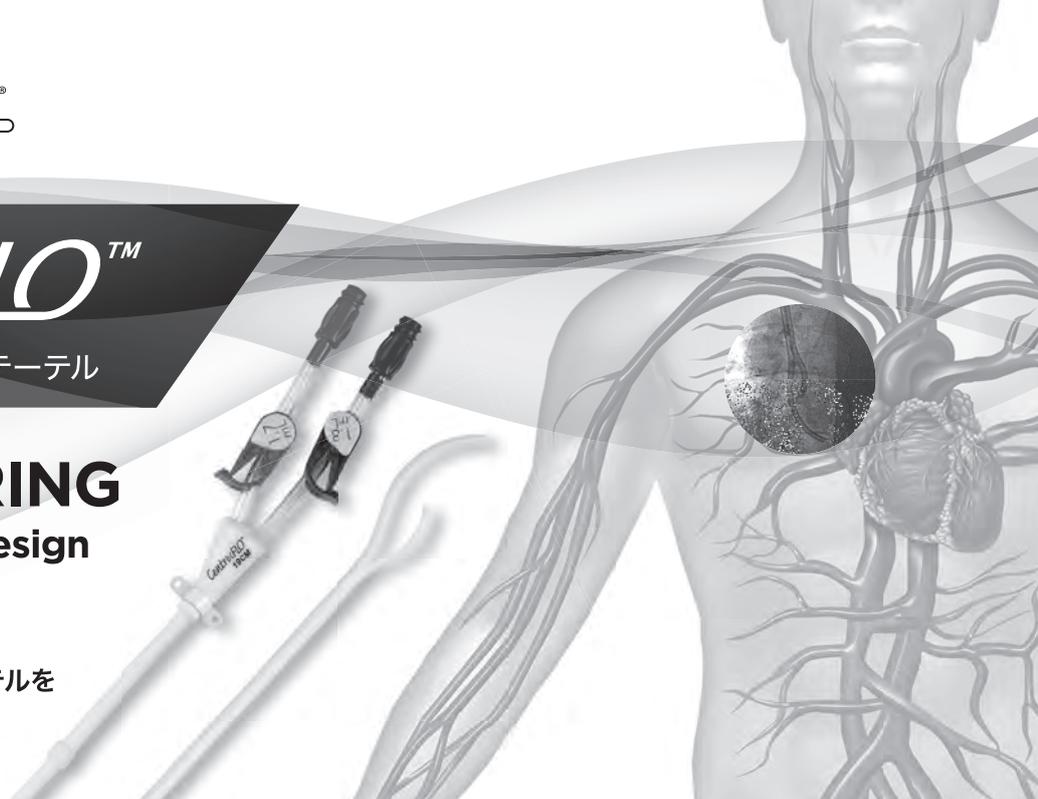
CentrosFLO™

緊急時ブラッドアクセス留置用カテーテル

SELF-CENTERING Preshaped Curve Tip Design



上大静脈と右心房の
接合部中央にカテーテルを
安定して留置できます



販売名 セントロスフロー

医療機器
承認番号 23000BZX00402000

製造
販売業者 メリットメディカル・ジャパン株式会社
〒163-0531 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル
<https://www.merit.co.jp>

販売業者



Heiwa Bussan

平和物産株式会社

<https://www.heiwa-bussan.co.jp/>

本社 東京都千代田区丸の内2-2-1 岸本ビル TEL: 03-3287-0731
大阪支店 大阪府大阪市西区立売堀1-3-13 第三富士ビル TEL: 06-6533-2131



医療と共に歩む、信頼のメラ製品。

柔軟な発想力と、確かな技術力。そして人々の健康を願う気持ちが、優れた医療機器を生み出します。

- 人工心肺装置、人工肺、人工弁に代表される人工臓器及びディスプレイ製品の製造販売
- IABP補助循環装置の製造販売
- 手術室で使用される、電気メス、麻酔システム及びディスプレイ製品の製造販売
- 人工関節の製造販売
- 病医院機器の販売
- 医療機器の輸出入業務



MERA 泉工医科工業株式会社

■本社: 〒113-0033 東京都文京区本郷3-23-13 TEL.03-3812-3251(代) FAX.03-5689-5829

■営業拠点: 札幌支店・函館・東北支店・青森・盛岡・福島・関東支店・つくば・松本・新潟・東京支店・横浜・中部支店・静岡・金沢・関西支店・中四国支店・岡山・高松・九州支店・鹿児島

www.mera.co.jp/

SCREEN

一般医療機器
医療機器届出番号：26B3X10021TBB100
一般的名称：臓器固定器
販売名「オーガンポケット」

腎移植用断熱ゲルバッグ

OrganPocket

オーガンポケット®

術中の腎グラフトの 断熱保護に



【製造販売元】 株式会社 **SCREEN**ホールディングス

洛西事業所 / 〒612-8486 京都市伏見区羽束師古川町322 Tel: 075-931-7850
お問い合わせ先 medical_device@screen.co.jp

カカリンク

kakalink

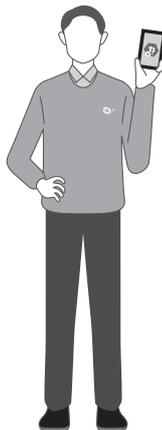
医療者



情報プラットフォーム



患者



カカリンク®は自由設計

貴院ニーズに合わせた、
オリジナルアプリのような利用が可能です

カカリンク お問い合わせはこちらから

具体的な活用事例や導入施設などについてご紹介いたします。

<https://kakalink.jp>



株式会社バリュープロモーション <https://value-promotion.jp/>

INTELLIGENT SEALING. CLEAR CHOICE.



Scan to
Learn More



販売名:Voyant エナジーシステム
医療機器製造販売承認番号: 30500BZX00133000

★単回使用(各ハンドピース)
★特定保守管理医療機器(ジェネレーター)
★添付文書、取扱説明書を必ずお読みになってからご使用ください

© 2025 Applied Medical Resources Corporation. All rights reserved.
Applied Medical, Applied Medicalのロゴ、™のついた名称はApplied Medical Resources Corporationの登録商標で、次の国で登録されています。オーストラリア、カナダ、日本、韓国、米国、英国、EU加盟国。

■製造販売元
Applied Medical Japan株式会社
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-14-8
KANDA SQUARE GATE 6階
www.appliedmedical.co.jp

■製造業者
アプライドメディカルリソース社 アメリカ合衆国
www.appliedmedical.com



05/2025

在宅医療機関向けオンコール代行サービス

往診医師募集

1往診あたりの
報酬インセンティブ
最低

➔ **CN CALL**
20,000 円~

01 自分のペースでスポット
バイトができます



お持ちのスマートフォンの位置情報を用い、近くで発生している患者様からの往診依頼を通知しますので、待機する必要もありません。ご自身のペースで往診対応を行っていただくことが可能です。

02 往診ディレクターが
迎えに行きます



往診対応は往診ディレクター(看護師、救命救急士)とおこなっていただきます。往診ディレクターが往診車で迎えに行きますので、どこにいてもスポットバイトをすることができます。

03 白衣・診療物品などは
往診車に搭載!



白衣や診療物品を所持してなくても、往診車に搭載しているので、安心して診療を行っていただくことが可能です。

開始の手順

アプリをインストール



アプリ内から「新規登録」をする

下記書類のデータまたは写しをお手元にご用意ください。

- ・顔写真付き証明書(免許証、マイナンバーカード、パスポート等)
- ・医師免許・臨床研修修了登録証・保険医登録票
- ・医籍登録番号・保険医登録番号・招待コード

招待コード **EKRS4KZU**

第 40 回腎移植・血管外科研究会 プログラム集

2025 年 6 月発行

大会事務局

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院・腎センター外科
〒 105-8470 東京都港区虎ノ門 2-2-2

運営事務局

株式会社日本旅行 西日本 MICE 営業部
〒 530-0001 大阪市北区梅田 1-1-3
大阪駅前第 3 ビル 3 階



病気だけでなく、
創薬の常識にも立ち向かう。
未知のイノベーションで、
病気より先に未来へ行く。
できそうもない薬でなければ
私たちが生み出す意味はない。

創造で、想像を超える。



CHUGAI

中外製薬

Roche ロシュグループ

患者様の想いを見つめて、 薬は生まれる。

顕微鏡を覗く日も、薬をお届けする日も、見つめています。
病気とたたかう人の、言葉にできない痛みや不安。生きることへの希望。
私たちは、医師のように普段からお会いすることはできませんが、
そのぶん、患者様の想いにまっすぐ向き合っていたいと思います。
治療を続けるその人を、勇気づける存在であるために。
病気を見つめるだけでなく、想いを見つめて、薬は生まれる。
「ヒューマン・ヘルスケア」。それが、私たちの原点です。

ヒューマン・ヘルスケア企業 エーザイ